

# Cisco HyperFlex Express HX240C M6 All NVMe、 All Flash、および Hybrid サーバーノード

このマニュアルの印刷版は単なるコピーであり、必ずしも最新版ではありません。最新のリリースバージョンについては、次のリンクを参照してください。

[https://www.cisco.com/c/ja\\_jp/products/hyperconverged-infrastructure/hyperflex-hx-series/datasheet-listing.html](https://www.cisco.com/c/ja_jp/products/hyperconverged-infrastructure/hyperflex-hx-series/datasheet-listing.html)



# 目次

概要	3
詳細図	6
シャーシ正面図 - HXAF240C-M6SN-EXP (All NVMe)	6
シャーシ背面図 : HXAF240C-M6SN-EXP (All NVMe)	7
シャーシ正面図 : HXAF240C-M6SX-EXP (All Flash)	9
シャーシ背面図 : HXAF240C-M6SX-EXP (All Flash)	10
シャーシ正面図 : HX240C-M6SX-EXP (Hybrid)	13
シャーシ背面図 - HX240C-M6SX-EXP (Hybrid)	14
ベース サーバ ノードの標準機能と特長	17
サーバーの設定 (ユーザー選択可能)	20
ステップ 1 サーバ SKU を確認する	21
ステップ 2 CPU を選択する	29
ステップ 3 メモリを選択する	31
ステップ 4 ドライブを選択する	32
ステップ 5 電源ユニットを選択する	35
ステップ 6 入力電源コードを選択する	36
ステップ 7 HYPERFLEX データ プラットフォーム ソフトウェア エクスペレスを選択する	40
ステップ 8 Cisco Intersight™ SaaS Express	42
ステップ 9 サービスおよびサポート レベルを選択する	43
参考資料	46
シャーシ	46
ライザー	48
ライザー カードの設定とオプション	50
スペア部品	57
CPU のアップグレードまたは交換	66
メモリのアップグレードまたは交換	67
技術仕様	69
寸法と重量	69
電力仕様	71
環境仕様	78
拡張動作温度におけるハードウェア構成の制限	78
コンプライアンス要件	82

## 概要

Cisco HyperFlex™ システムは、ハイパーコンバージド システムのデザインが持つ力を最大限に活用できます。ソフトウェア デファインド インフラをベースとするこのシステムでは、Cisco Unified Computing System (Cisco UCS) サーバによるソフトウェア デファインドのコンピューティング、強力な Cisco HX Data Platform を利用したソフトウェア デファインド ストレージ、そして Cisco Application Centric Infrastructure (Cisco ACI™) とも連携・統合可能な Cisco UCS ファブリックによるソフトウェア デファインド ネットワーキングが一元化されています。こうしたテクノロジーにより接続とハードウェア管理を一元化することで、統合されたリソース プールをビジネス ニーズに合わせて提供できる、適応性の高い統合クラスタが実現します。

Cisco HyperFlex Express HX240C M6 All NVMe/All Flash/Hybrid サーバーノードは、第 3 世代 Intel®Xeon® スケーラブルプロセッサ (Ice Lake)、CPU あたり 16 DIMM スロットを追加することで、2U フォームファクタの Cisco HyperFlex ポートフォリオの機能を最大 64 GB の DIMM 容量を備えた 3200 MHz DDR4 DIMM に拡張します。2 つの CPU の最大メモリ容量を次に示します。

- 2 TB/32 x 64 GB DDR4 DIMM?

次の 3 つのサーバーから選択できます。

- HXAF240C-M6SN-EXP (All NVMe) (図 1、(4 ページ) を参照) :
  - 最大 24 台の前面 NVMe (専用) ドライブ
- HXAF240C-M6SX-EXP (All Flash) (図 1 ページ 5 を参照)
  - 最大 24 台の前面 SFF SAS/SATA SSD および NVMe キャッシングドライブ。
- HX240C-M6SX (Hybrid) (図 1 ページ 5 を参照) :
  - 最大 24 台の前面 SFF SAS/SATA HDD および SSD

### ドライブ コントローラ

サーバには、次の目的で 1 つまたは 2 つの内部スロットがあります (サーバのタイプによって異なります)。

- Cisco 12G SAS パススルー HBA 用の 2 つのスロット。各 HBA は最大 16 台の SAS / SATA ドライブを制御します



注 : PCIe ドライブは CPU から直接制御されます。

HyperFlex xpress HX240C M6 All NVMe/All Flash/Hybrid サーバーノードには、2 つの LOM ポート (10Gbase-T LOM) と 1 つの 1 GbE 管理ポートがあります。モジュール型 LAN on Motherboard (mLOM) モジュールは、最大 2 個の 100 GbE ポートを備えています。シャーシ前面のコネクタは KVM 機能を提供します。

HyperFlex Express HX240C M6 All NVMe/All Flash/Hybrid サーバーノードのすべての構成の前面図と背面図は 図 1、(4 ページ) を参照してください。

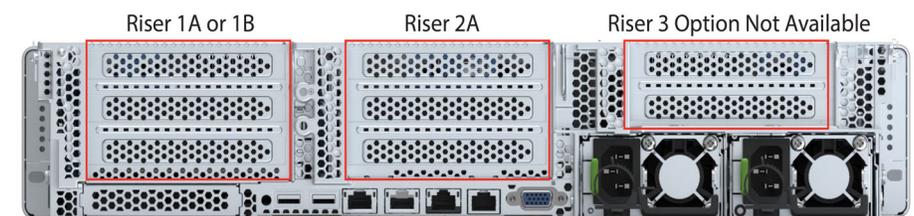
図 1 Cisco HyperFlex Express HX240C M6 All NVMe/All Flash/Hybrid サーバーノード

HXAF240C-M6SN-EXP (All NVMe)

24 台の前面ドライブはすべて NVMe (専用) ドライブで、オプションで 2 台の NVMe 背面ドライブ  
正面図 (詳細は [図 2、\(6 ページ\)](#) を参照)



背面図 (すべてのスロットが未実装 - 詳細は [図 3、\(7 ページ\)](#) を参照)

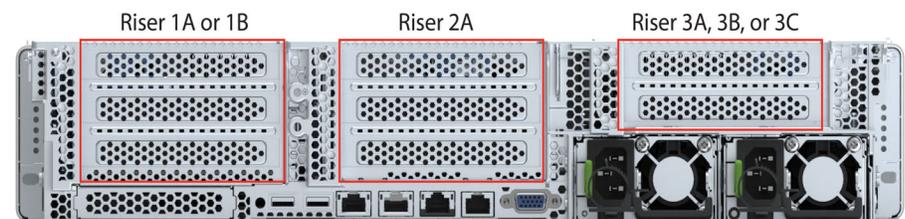


**図 1 Cisco HyperFlex Express HX240C M6 All NVMe/All Flash/Hybrid サーバーノード****HXAF240C-M6SX-EXP (All Flash)**

24 台の前面ドライブは SAS/SATA/NVMe で、オプションで 4 台の SAS/SATA/NVMe 背面ドライブ

正面図 (詳細は [図 4、\(9 ページ\)](#) を参照)背面図 (すべてのスロットが未実装 - 詳細は [図 5、\(10 ページ\)](#) を参照)**HX240C-M6SX-EXP (Hybrid)**

24 台の前面ドライブは SAS/SATA HDDS および SSD で、オプションで 4 台の SAS/SATA 背面ドライブ

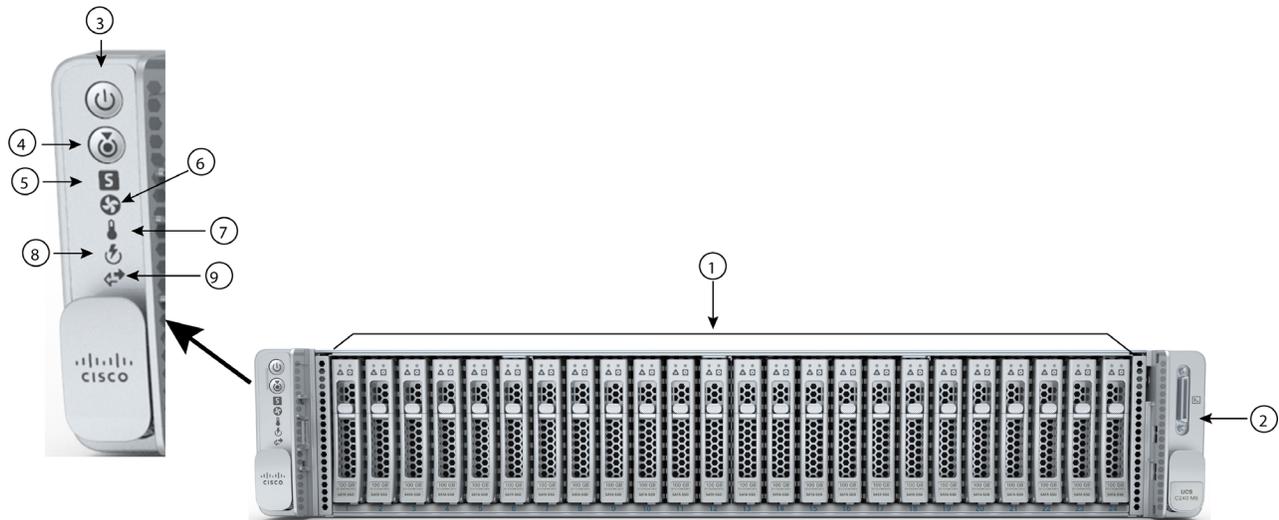
正面図 (詳細は [図 6、\(13 ページ\)](#) を参照)背面図 (すべてのスロットが未実装 - 詳細は [図 7、\(14 ページ\)](#) を参照)

## 詳細図

### シャーシ正面図 - HXAF240C-M6SN-EXP (All NVMe)

図2 は、24 台の SFF NVMe 前面ドライブとオプションで 2 台の背面キャパシティドライブで構成された HXAF240C-M6SN-EXP (All NVMe) サーバーの正面図です。ドライブはすべて NVMe ドライブです。

図 2 シャーシ正面図 : HXAF240C-M6SN-EXP (All NVMe)



1	ドライブ ベイ 1 ~ 24 は NVMe PCIe ドライブをサポートします (専用) <sup>1</sup>	6	ファン ステータス LED
2	KVM コネクタ (USB 2.0 X 2、VGA X 1、シリアル コネクタ X 1 を装備した KVM ケーブルで使用)	7	温度ステータス LED
3	電源ボタン / 電源ステータス LED	8	電源装置ステータス LED
4	ユニット 識別ボタン / LED	9	ネットワーク リンク アクティビティ LED
5	システム ステータス LED	-	-

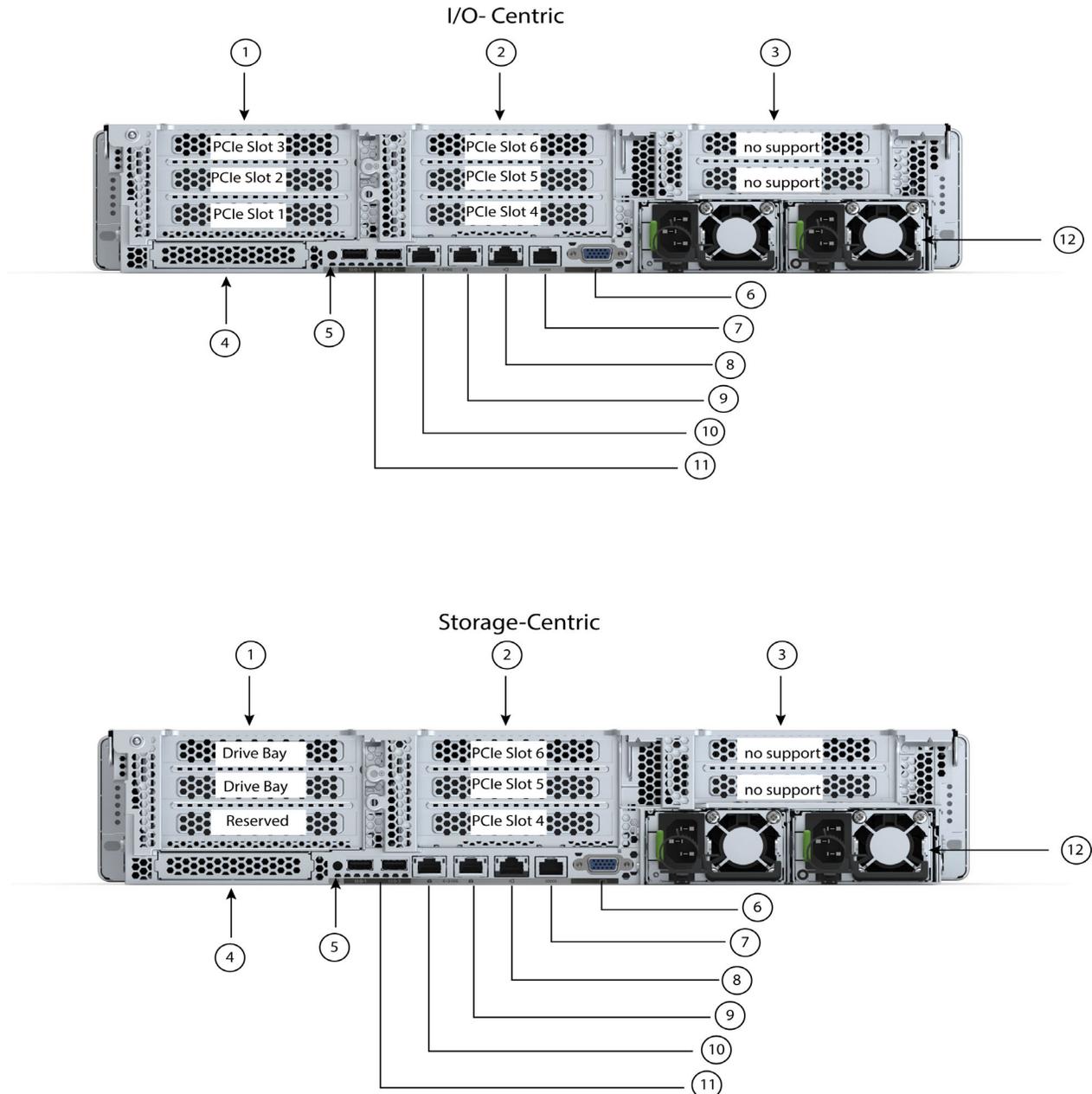
注:

1. NVMe ドライブを選択した場合は、2つの CPU も選択する必要があります。

## シャーシ背面図 : HXAF240C-M6SN-EXP (All NVMe)

図 3 に、背面パネルの外部機能を示します。I/O 中心バージョンは、すべての PCIe スロットを示します (2つのスロットはサポートされません)。ストレージ中心のバージョンは、PCIe ライザーとストレージベイの組み合わせを示します。

図 3 シャーシ背面図 : HXAF240C-M6SN-EXP (All NVMe)

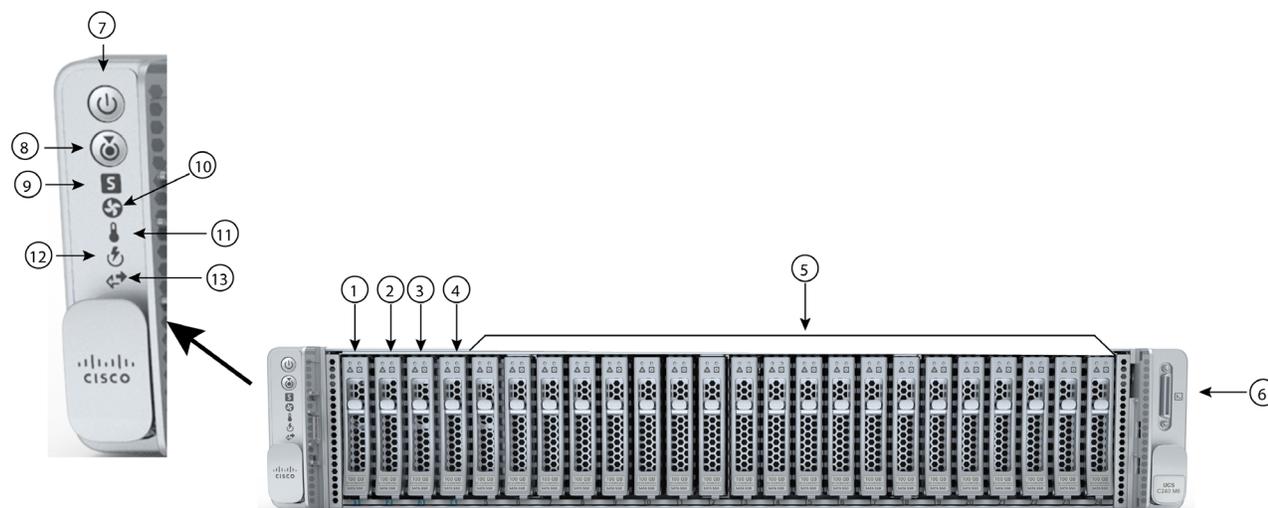


1	<p>次の2つのライザー1オプションがあります。</p> <p>ライザー1A (I/O 中心、CPU1 で制御)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>■ 次の3個のPCIe スロットをサポートします。             <ul style="list-style-type: none"> <li>• スロット1 = フルハイト、3/4 レングス、x8、NCSI</li> <li>• スロット2 = フルハイト、フルレングス、x16、NCSI</li> <li>• スロット3 = フルハイト、フルレングス、x8、NCSI なし</li> </ul> </li> </ul> <p>ライザー1B (ストレージ中心、CPU1 で制御)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>■ 2つのNVMe ドライブをサポート             <ul style="list-style-type: none"> <li>• スロット1 が予約されています</li> <li>• スロット2 (ドライブ ベイ 102)、x4 (CPU1 制御)</li> <li>• スロット3 (ドライブ ベイ 101)、x4 (CPU1 制御)</li> </ul> </li> </ul> <p>詳細については、<a href="#">ライザーカードの設定とオプション (50 ページ)</a> を参照してください。</p>	7	COM ポート (RJ45 コネクタ)
2	<p>ライザー2A (常に I/O 中心、CPU2 制御)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>■ 次の3個のPCIe スロットをサポートします。             <ul style="list-style-type: none"> <li>• スロット4 はフルハイト、3/4 レングス、x8</li> <li>• スロット5 はフルハイト、フルレングス、x16</li> <li>• スロット6 はフルハイト、フルレングス、x8</li> </ul> </li> </ul> <p>詳細については、<a href="#">ライザーカードの設定とオプション (50 ページ)</a> を参照してください。</p>	8	1 GbE 専用イーサネット管理ポート
3	<p>ライザー3A、3B、および3C</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• サポート対象外</li> </ul>	9-10	デュアル 1/10 GbE イーサネットポート (LAN1、LAN2) LAN1 は左側のコネクタ、 LAN2 が右側のコネクタ
4	モジュール型 LAN on Motherboard (mLOM) カード スロット (X 16)	11	USB 3.0 ポート (2 個)
5	システム ID プッシュボタン /LED	12	電源 (2 台)
6	VGA 表示ポート (DB15 コネクタ)	-	-

## シャーシ正面図：HXAF240C-M6SX-EXP (All Flash)

図4に、24台の前面ドライブで構成されたHXAF240C-M6SX (All Flash) サーバーの正面図を示します。

図4 シャーシ正面図：HXAF240C-M6SX-EXP (All Flash)



1 ~ 4	ドライブベイ1~4はSAS/SATAソリッドステートドライブ(SSD)のみならずNVMe PCIeドライブ <sup>1</sup> 、をサポートします。	9	システムステータスLED
5	ドライブベイ5~24はSAS/SATAステートドライブ(SSD)のみをサポートします。	10	ファンステータスLED
6	KVMコネクタ (USB 2.0 X 2、VGA X 1、シリアルコネクタ X 1を装備したKVMケーブルで使用)	11	温度ステータスLED
7	電源ボタン / 電源ステータスLED	12	電源装置ステータスLED
8	ユニット識別ボタン / LED	13	ネットワークリンクアクティビティLED

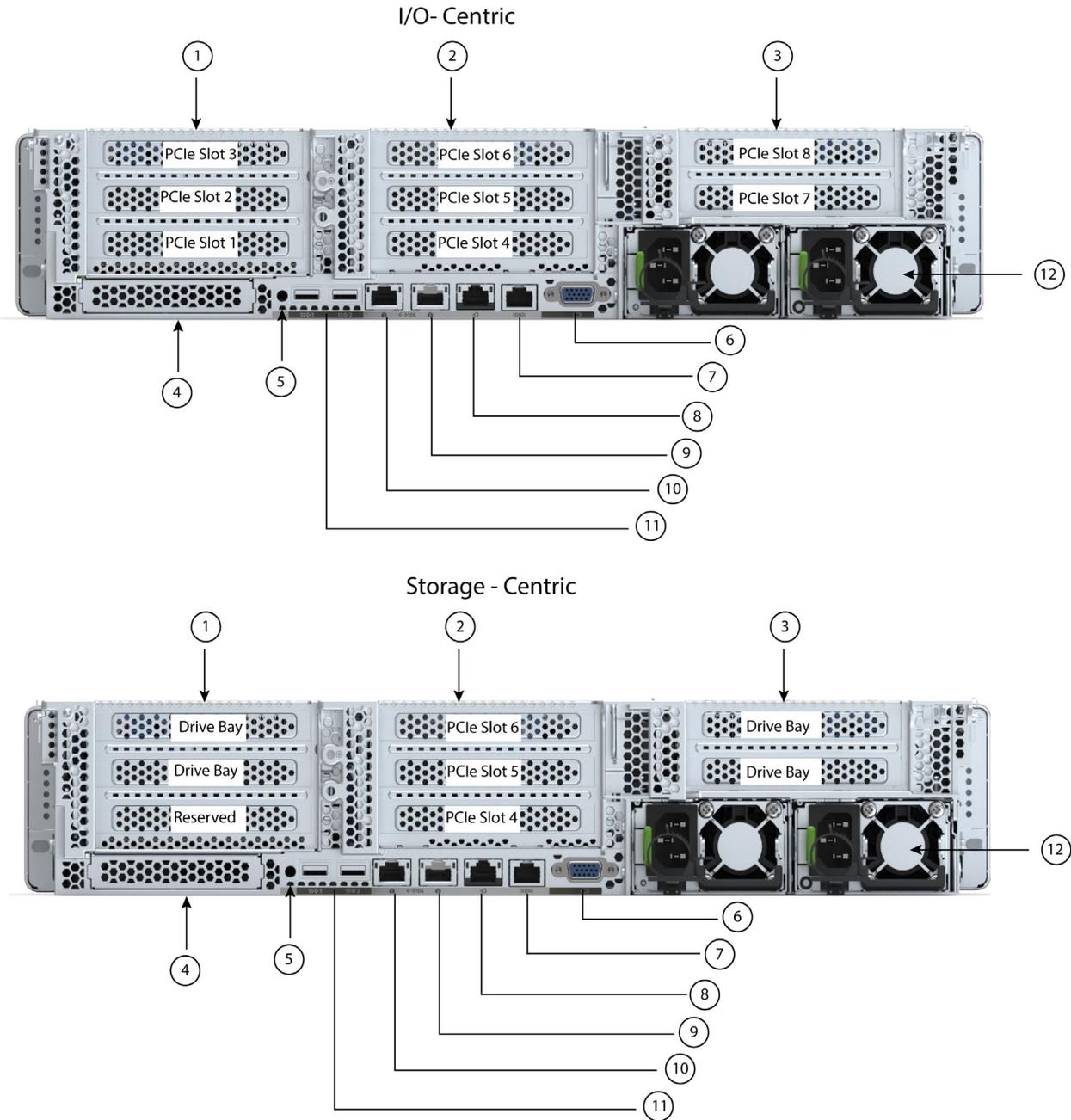
注：

1. NVMeドライブが選択されている場合、2 CPU も選択する必要があります。

## シャーシ背面図 : HXAF240C-M6SX-EXP (All Flash)

図 5 に、背面パネルの外部機能を示します。I/O 中心のバージョンでは、すべての PCIe スロットが表示されます。ストレージ中心のバージョンは、PCIe ライザーとストレージベイの組み合わせを示します。

図 5 シャーシ背面図 : HXAF240C-M6SX-EXP (All Flash)



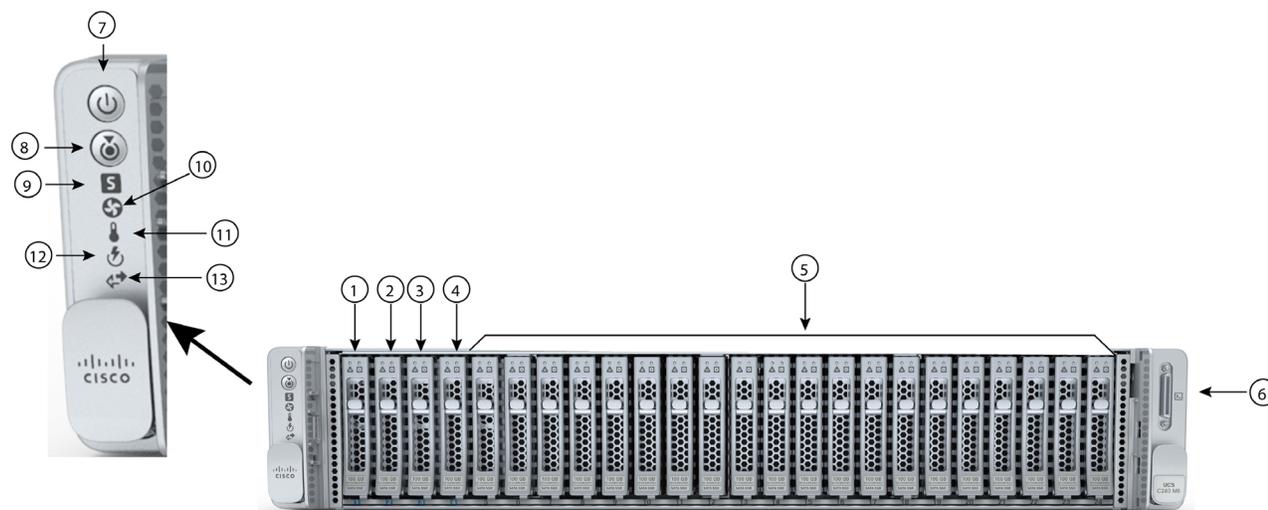
1	<p>次の 2 つのライザー 1 オプションがあります。</p> <p>ライザー 1A (I/O 中心、CPU1 で制御)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>■ 次の 3 個の PCIe スロットをサポートします。 <ul style="list-style-type: none"> <li>• スロット 1 = フルハイト、3/4 レングス、x8、NCSI</li> <li>• スロット 2 = フルハイト、フルレングス、x16、NCSI</li> <li>• スロット 3 = フルハイト、フルレングス、x8、NCSI なし</li> </ul> </li> </ul> <p>ライザー 1B (ストレージ中心、CPU1 で制御)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>■ 2 台の SFF ドライブ (SAS / SATA / NVMe) をサポート <ul style="list-style-type: none"> <li>• スロット 1 は予約されています</li> <li>• スロット 2 (ドライブ ベイ 102)、x4 (CPU1 制御)</li> <li>• スロット 3 (ドライブ ベイ 101)、x4 (CPU1 制御)</li> <li>• サーバでハードウェア ドライブ コントローラ カード (SAS HBA を使用する場合は、背面ベイで SAS/SATA SSD または NVMe PCIe SSD がサポートされます。</li> </ul> </li> </ul> <p>詳細については、<a href="#">ライザーカードの設定とオプション (50 ページ)</a> を参照してください。</p>	7	COM ポート (RJ45 コネクタ)
2	<p>ライザー 2A (常に I/O 中心、CPU2 制御)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>■ 次の 3 個の PCIe スロットをサポートします。 <ul style="list-style-type: none"> <li>• スロット 4 はフルハイト、3/4 レングス、x8</li> <li>• スロット 5 はフルハイト、フルレングス、x16</li> <li>• スロット 6 はフルハイト、フルレングス、x8</li> </ul> </li> </ul> <p>詳細については、<a href="#">ライザーカードの設定とオプション (50 ページ)</a> を参照してください。</p>	8	1 GbE 専用イーサネット管理ポート

<p>3</p>	<p>ライザー 3 には 3 つのオプションがあります。</p> <p>ライザー 3A (I/O 中心、CPU2 で制御)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>■ 次の 2 個の PCIe スロットをサポートします。 <ul style="list-style-type: none"> <li>• スロット 7 = フルハイト、フルレングス、x8、NCSI なし</li> <li>• スロット 8 = フルハイト、フルレングス、x8、NCSI なし</li> </ul> </li> </ul> <p>ライザー 3B (ストレージ中心、CPU2 で制御)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>■ 2 個の SFF ドライブ (SAS/SATA/NVMe) をサポート <ul style="list-style-type: none"> <li>• スロット 7 (ドライブ ベイ 104)、x4</li> <li>• スロット 8 (ドライブ ベイ 103)、x4</li> <li>• サーバでハードウェア ドライブ コントローラ カード (SAS HBA を使用する場合は、背面ベイで SAS/SATA SSD または NVMe PCIe ドライブがサポートされます。</li> </ul> </li> </ul> <p>ライザー 3C (GPU 用 CPU2 コントロール)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>■ 1 個のフルハイト、フルレングス、ダブル幅 GPU (PCIe スロット 7 のみ)、x16</li> <li>■ スロット 8 はダブル幅 GPU でブロックされています</li> </ul> <p>詳細については、<a href="#">ライザー カードの設定とオプション (50 ページ)</a> を参照してください。</p>	<p>9 -10</p>	<p>デュアル 1/10 GbE イーサネット ポート (LAN1、LAN2)</p> <p>LAN1 は左側のコネクタ、LAN2 が右側のコネクタ</p>
<p>4</p>	<p>モジュール型 LAN on Motherboard (mLOM) カード スロット (X 16)</p>	<p>11</p>	<p>USB 3.0 ポート (2 個)</p>
<p>5</p>	<p>システム ID プッシュボタン /LED</p>	<p>12</p>	<p>電源 (2 台)</p>
<p>6</p>	<p>VGA 表示ポート (DB15 コネクタ)</p>	<p>-</p>	<p>-</p>

## シャーシ正面図 : HX240C-M6SX-EXP (Hybrid)

図4は、24台の前面ドライブとオプションで4台のSAS/SATA背面ドライブで構成されたHX240C-M6SX-EXP (ハイブリッド) サーバーノードの正面図です。

図6 シャーシ正面図 : HX240C-M6SX-EXP (Hybrid)

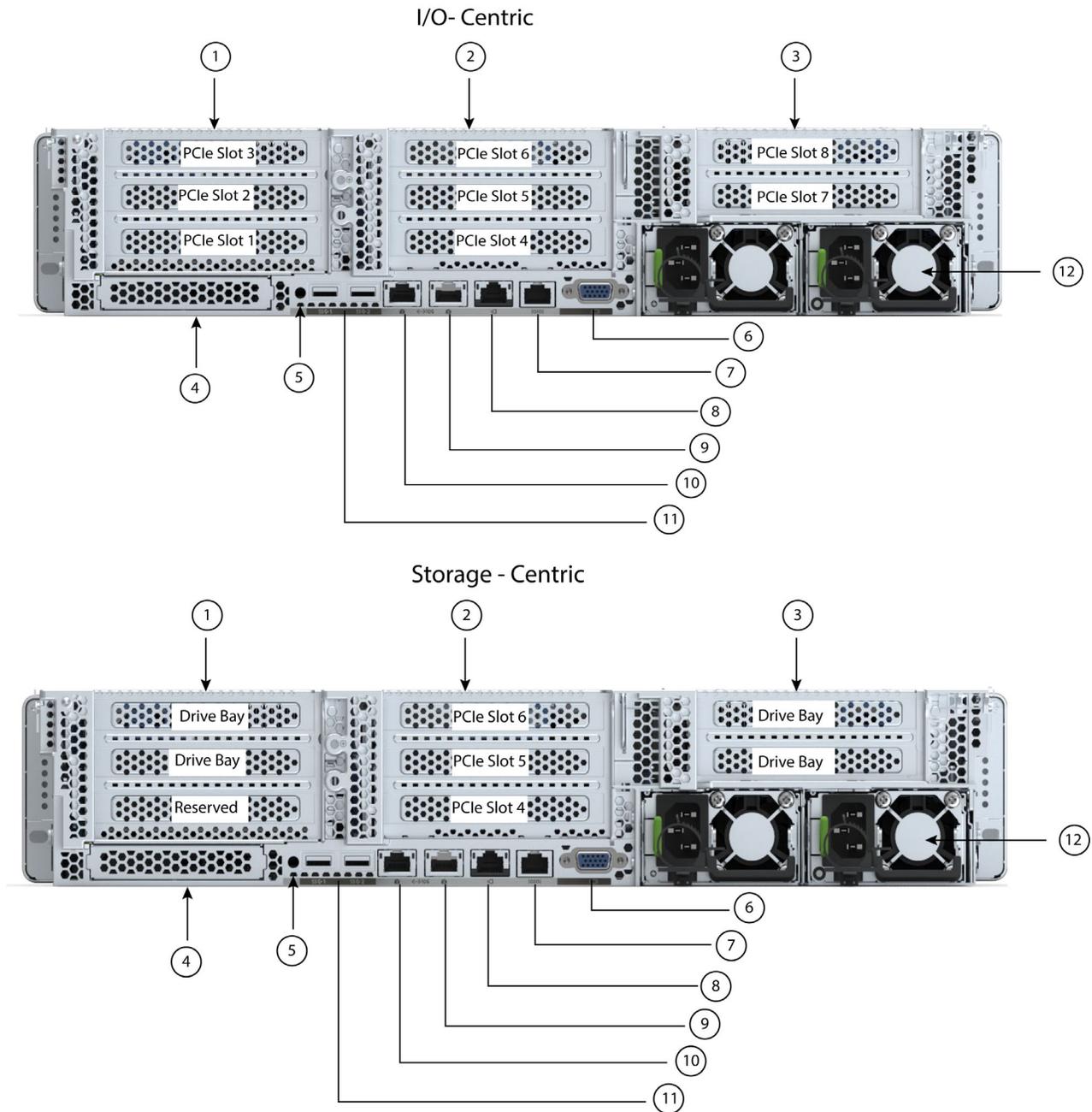


1 ~ 4	ドライブベイ1-4はSAS/SATAハードドライブ (HDD) およびソリッドステートドライブ (SSD) をサポートします。	9	システムステータスLED
5	ドライブベイ5~24はSAS / SATAハードドライブ (HDD) のみをサポート	10	ファンステータスLED
6	KVMコネクタ (USB 2.0 X 2、VGA X 1、シリアルコネクタ X 1を装備したKVMケーブルで使用)	11	温度ステータスLED
7	電源ボタン / 電源ステータスLED	12	電源装置ステータスLED
8	ユニット識別ボタン / LED	13	ネットワークリンクアクティビティLED

## シャーシ背面図 - HX240C-M6SX-EXP (Hybrid)

図5に、背面パネルの外部機能を示します。I/O中心のバージョンでは、すべてのPCIeスロットが表示されます。ストレージ中心のバージョンは、PCIeライザーとストレージベイの組み合わせを示します。

図7 シャーシ背面図 : HX240C-M6SX-EXP (Hybrid)



1	<p>次の2つのライザー1オプションがあります。</p> <p>ライザー 1A (I/O 中心、CPU1 で制御)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>■ 次の3個のPCIe スロットをサポートします。 <ul style="list-style-type: none"> <li>• スロット 1 = フルハイト、3/4 レングス、x8、NCSI</li> <li>• スロット 2 = フルハイト、フルレングス、x16、NCSI</li> <li>• スロット 3 = フルハイト、フルレングス、x8、NCSI なし</li> </ul> </li> </ul> <p>ライザー 1B (ストレージ中心、CPU1 で制御)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>■ 2個のSFF ドライブ (SAS/SATA) をサポート <ul style="list-style-type: none"> <li>• スロット 1 は予約されています</li> <li>• スロット 2 (ドライブ ベイ 102)、x4 (CPU1 制御)</li> <li>• スロット 3 (ドライブ ベイ 101)、x4 (CPU1 制御)</li> <li>• サーバでハードウェア ドライブ コントローラ カード (SAS HBA を使用する場合は、背面ベイで SAS/SATA HDD または SSD または PCIe ドライブがサポートされます。</li> </ul> </li> </ul> <p>詳細については、<a href="#">ライザー カードの設定とオプション (50 ページ)</a> を参照してください。</p>	7	COM ポート (RJ45 コネクタ)
2	<p>ライザー 2A (常に I/O 中心、CPU2 制御)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>■ 次の3個のPCIe スロットをサポートします。 <ul style="list-style-type: none"> <li>• スロット 4 はフルハイト、3/4 レングス、x8</li> <li>• スロット 5 はフルハイト、フルレングス、x16</li> <li>• スロット 6 はフルハイト、フルレングス、x8</li> </ul> </li> </ul> <p>詳細については、<a href="#">ライザー カードの設定とオプション (50 ページ)</a> を参照してください。</p>	8	1 GbE 専用イーサネット管理ポート

<p>3</p>	<p>ライザー 3 には 3 つのオプションがあります。</p> <p>ライザー 3A (I/O 中心、CPU2 で制御)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>■ 次の 2 個の PCIe スロットをサポートします。             <ul style="list-style-type: none"> <li>• スロット 7 = フルハイト、フルレングス、x8、NCSI なし</li> <li>• スロット 8 = フルハイト、フルレングス、x8、NCSI なし</li> </ul> </li> </ul> <p>ライザー 3B (ストレージ中心、CPU2 で制御)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>■ 2 個の SFF ドライブ (SAS/SATA) をサポート             <ul style="list-style-type: none"> <li>• スロット 7 (ドライブ ベイ 104)、x4</li> <li>• スロット 8 (ドライブ ベイ 103)、x4</li> <li>• サーバでハードウェア ドライブ コントローラ カード (SAS HBA を使用する場合は、背面ベイで SAS/SATA HDD または SSD または PCIe ドライブがサポートされます。</li> </ul> </li> </ul> <p>ライザー 3C (GPU 用 CPU2 コントロール)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>■ 1 個のフルハイト、フルレングス、ダブル幅 GPU (PCIe スロット 7 のみ)、x16</li> <li>■ スロット 8 はダブル幅 GPU でブロックされています</li> </ul> <p>詳細については、<a href="#">ライザー カードの設定とオプション (50 ページ)</a> を参照してください。</p>	<p>9 -10</p>	<p>デュアル 1/10 GbE イーサネット ポート (LAN1、LAN2)</p> <p>LAN1 は左側のコネクタ、LAN2 が右側のコネクタ</p>
<p>4</p>	<p>モジュール型 LAN on Motherboard (mLOM) カード スロット (X 16)</p>	<p>11</p>	<p>USB 3.0 ポート (2 個)</p>
<p>5</p>	<p>システム ID プッシュボタン /LED</p>	<p>12</p>	<p>電源 (2 台)</p>
<p>6</p>	<p>VGA 表示ポート (DB15 コネクタ)</p>	<p>-</p>	<p>-</p>

## ベース サーバ ノードの標準機能と特長

表 1 にサーバ本体の機能と特徴を示します。サーバの構成方法（プロセッサ数、ディスクドライブ、メモリ容量など）については、[サーバーの設定（ユーザー選択可能）（20 ページ）](#)を参照してください。

表 1 機能および特長

機能 / 特長	説明
シャーシ	2 ラック ユニット (2RU) シャーシ
CPU	第 3 世代 Intel® Xeon® Scalable Processor (Ice Lake) <sup>1</sup>
チップセット	Intel® C621A シリーズチップセット
メモリ	Registered DIMM (RDIMM) 用スロット x 32
マルチビット エラー保護	このサーバはマルチビット エラー保護をサポートします。
ビデオ	<p>Cisco Integrated Management Controller (CIMC) は、Matrox G200e ビデオ / グラフィック ス コントローラを使用してビデオを提供します。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>■ ハードウェア アクセラレーションを備えた内蔵 2D グラフィックスコアです。</li> <li>■ 組み込み DDR メモリ インターフェイスは最大 512 MB のアドレス可能メモリをサポートします（デフォルトで 8 MB がビデオ メモリに割り当てられます）</li> <li>■ 最大 1920 X 1200 16bpp、60Hz のディスプレイ解像度をサポートします。</li> <li>■ 高速な内蔵 24 ビット RAMDAC</li> <li>■ 第 1 世代の速度で動作するシングル レーン PCI-Express ホスト インターフェイス</li> </ul>
電源サブシ ステム	<p>以下のホットスワップ可能な電源ユニットから最大 2 つ選択できます。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>■ 1050 W (AC)</li> <li>■ 1050 W (DC)</li> <li>■ 1600 W (AC)</li> <li>■ 2300 W (AC)</li> </ul> <p>最低 1 台の電源ユニットが必須です。さらに 1 台を追加して 1 + 1 の冗長性を確保できます。</p>
前面パネル	前面パネルコントローラはステータスインジケータおよびコントロールボタンを装備しています。
ACPI	このサーバは Advanced Configuration and Power Interface (ACPI) 6.2 をサポート
ファン	ホットスワップ可能なファン（前面から背面への冷却用エアフロー） X 6
拡張スロ ット	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ ライザー 1A (3 PCIe スロット)</li> <li>■ ライザー 1B (ドライブ ベイ X 2)</li> <li>■ ライザー 2A (3 PCIe スロット)</li> <li>■ ライザー 3A (2 PCIe スロット)</li> <li>■ ライザー 3B (2 つのドライブ ベイ)</li> <li>■ ライザー 3C (フルレンジス、ダブル幅 GPU 1 個)</li> </ul> <p> 注：すべてのライザーがすべてのサーバ設定オプションで使用できるわけではありません。ライザー 1、ライザー 2、およびライザー 3 の詳細については、<a href="#">ライザー カードの設定とオプション（50 ページ）</a>を参照してください。</p>

機能 / 特長	説明
インターフェイス	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 背面パネル                             <ul style="list-style-type: none"> <li>• 1 つの 1Gbase-T RJ-45 管理ポート</li> <li>• 2 つの 10Gbase-T LOM ポート</li> <li>• RS-232 シリアル ポート (RJ45 コネクタ) x 1</li> <li>• DB15 VGA コネクタ x 1</li> <li>• USB 3.0 ポートコネクタ x 2</li> <li>• 各種のインターフェイス カードを搭載できるフレキシブル モジュール型 LAN on Motherboard (mLOM) スロット x 1</li> </ul> </li> <li>■ 前面パネル                             <ul style="list-style-type: none"> <li>• KVM コンソールコネクタ x 1 (USB 2.0 コネクタ x 2、VGA DB15 ビデオコネクタ x 1、シリアルポート (RS232) RJ45 コネクタ x 1 を装備)</li> </ul> </li> </ul>
内部ストレージデバイス	<p><u>ドライブ ストレージ :</u></p> <p>サーバは、3 つの異なるサーバ ノードで注文可能です。</p> <p><b>HXAF240C-M6SN-EXP (All NVMe) :</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>■ 最大 24 台の SFF NVMe PCIe ソリッド ステート ドライブ (SSD) のみ。24 台のドライブは次のように使用されます。                             <ul style="list-style-type: none"> <li>• 6 ~ 22 個の NVMe SSD (容量用)</li> <li>• 1 台の NVMe SSD (キャッシング用)</li> <li>• 1 台の NVMe SSD (HXDP 動作のシステム ドライブ)</li> </ul> </li> <li>■ 最大 2 台の背面 NVMe ソリッドステートドライブ (SSD) のみ (オプション)</li> </ul> <p>注 : NVMe SSD を選択した場合は 2 個の CPU が必要です。</p> <p><b>HXAF240C-M6SX-EXP (All Flash) :</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>■ 最大 24 台の前面 SFF SAS / SATA / NVMe ソリッド ステート ドライブ (SSD)。24 台のドライブは次のように使用されます。                             <ul style="list-style-type: none"> <li>• 6 ~ 22 個の SAS/SATA SSD (キャパシティ用)</li> <li>• 1 台の NVMe SSD (キャッシング用)</li> <li>• SAS/SATA SSD (HXDP 操作のシステム ドライブ)</li> </ul> </li> <li>■ 最大 4 台の背面 SAS/SATA ドライブ (オプション)</li> </ul> <p><b>HX240C-M6SX-EXP (Hybrid)</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>■ 最大 24 台の SFF ハード ドライブ (HDD) およびソリッド ステート ドライブ (SSD)。24 台のドライブは次のように使用されます。                             <ul style="list-style-type: none"> <li>• 6 ~ 22 個の SAS HDD (キャパシティ用)</li> <li>• SAS/SATA SSD X 1 (キャッシング用)</li> <li>• SAS/SATA SSD (HXDP 操作のシステム ドライブ)</li> </ul> </li> <li>■ 最大 4 台の背面 SAS/SATA ドライブ (オプション)</li> </ul>

機能 / 特長	説明
	<p><u>他のストレージ:</u></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>■ マザーボード上のミニストレージ モジュール コネクタは、2 つの SATA M.2 SSD を保持するブート用に最適化された RAID コントローラ キャリアをサポートします。容量の異なる SATA M.2 SSD の同時使用はサポートされません。このミニストレージは次の用途に使用します。 <ul style="list-style-type: none"> <li>• ESXi ハイパーバイザ ブートおよび HyperFlex ストレージコントローラ VM</li> </ul> </li> </ul>
組み込み管理プロセッサ	<p>Cisco Integrated Management Controller (CIMC) ファームウェアを実行するベースボード管理コントローラ (BMC)。</p> <p>CIMC の設定に応じて、1GE 管理専用ポート、1GE/10GE LOM ポート、または Cisco 仮想インターフェイス カード (VIC) を介して CIMC にアクセスできます。</p> <p>CIMC はサーバ内の特定のコンポーネント (Cisco 12G SAS HBA など) を管理します。</p>
ストレージコントローラ	<p>2 個の 12G SAS HBA を専用スロットに接続します。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>■ Cisco M6 12G SAS HBA (ハイブリッドおよび All Flash サーバ用) : <ul style="list-style-type: none"> <li>• RAID はサポートされません</li> <li>• JBOD/ パススルー モードのサポート</li> <li>• 各 HBA 最大 16 台の内蔵 SAS/SATA ドライブをサポートします</li> </ul> </li> </ul>
モジュール型 LAN on Motherboard (mLOM) スロット	<p>マザーボードの mLOM 専用スロットには、次のカードを柔軟に装着できます。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>■ Cisco 仮想インターフェイス カード</li> </ul>
Intersight	Intersight は、サーバ管理機能を提供します。
CIMC	Cisco Integrated Management Controller 4.2(1) 以降

注:

1. NVMe ドライブが選択されている場合、2 CPU も選択する必要があります。

## サーバーの設定 (ユーザー選択可能)

Cisco HyperFlex Express HX240C M6 All NVMe/All Flash/Hybrid サーバーノードを設定するには、次の手順に従います。

- [ステップ1 サーバーSKUを確認するページ21](#)
- [ステップ2 CPUを選択するページ29](#)
- [ステップ3 メモリを選択するページ31](#)
- [ステップ4 ドライブを選択するページ32](#)
- [ステップ5 電源ユニットを選択するページ35](#)
- [ステップ6 入力電源コードを選択するページ36](#)
- [ステップ7 HYPERFLEX データ プラットフォーム ソフトウェア エクスプレスを選択するページ40](#)
- [ステップ8 Cisco Intersight™ SaaS Express ページ42](#)
- [ステップ9 サービスおよびサポート レベルを選択するページ43](#)

## ステップ 1 サーバー SKU を確認する

注：Cisco HyperFlex Express 240C M6 All NVMe/All Flash/Hybrid サーバーノードには、事前構成済みのコンポーネントが自動的に含まれています。ユーザーが選択する必要があるコンポーネントもあります。

- **表 4** 自動的に含まれる：a、**表 4.b**、**表 4.c** は、それぞれのノードで自動的に含まれるコンポーネントを示します。
- **ユーザーが選択**：**ステップ 2** から **ステップ 9** の手順に従って、選択したノードに含めるコンポーネントを選んでください。

表 2 主要ラインのバンドル (MLB) の PID

製品 ID (PID)	説明
HX-EXPRESS-MLB	この主要ラインのバンドル (MLB) は、Intersight および HXDP ソフトウェア スペア PID と HyperFlex Express All NVMe、All Flash および Hybrid サーバーノードで構成されています。

製品 ID (PID) のいずれかを **表 3** から選択します。

表 3 HyperFlex Express HX240C M6 All NVMe/All Flash/Hybrid サーバー ノードの PID

製品 ID (PID)	説明
HXAF240C-M6SN-EXP <sup>1, 4</sup> (すべての NVMe)	Cisco HyperFlex Express HX240C All NVMe サーバーには、24 ドライブバックプレーンを備えた小型フォームファクタ (SFF) ドライブが搭載されています。 <ul style="list-style-type: none"> <li>■ フロントローディングドライブ ベイ 1 ~ 24 は 2.5 インチ NVMe (のみの) ドライブをサポートしています。</li> </ul>
HXAF240C-M6SX-EXP <sup>2, 4</sup> (All Flash)	Cisco HyperFlex Express HX240C All Flash サーバーには、24 ドライブバックプレーンを備えた小型フォームファクタ (SFF) ドライブが搭載されています。 <ul style="list-style-type: none"> <li>■ フロントローディングドライブ ベイ 1 ~ 24 で 2.5 インチ SAS/SATA ドライブをサポート。</li> <li>■ オプションで、フロントローディングドライブ ベイ 1、2、3、4 は 2.5 インチ NVMe SSD をサポートしています。</li> <li>■ オプションで、背面に 4 つの SAS/SATA ドライブ</li> </ul>
HX240C-M6SX-EXP <sup>3, 4</sup> (Hybrid)	Cisco HyperFlex Express HX240C Hybrid には、24 ドライブバックプレーンを搭載したスモールフォームファクタ (SFF) ドライブがあります。 <ul style="list-style-type: none"> <li>■ フロントローディングドライブ ベイ 1 ~ 24 で 2.5 インチ SAS/SATA ドライブをサポート。</li> <li>■ オプションで、背面に 4 つの SAS/SATA ドライブ</li> </ul>

注：

1. HXAF240C-M6SN-EXP (All NVMe) ノードの選択肢に自動的に含まれる PID/ コンポーネントについては、**表 4.a** を参照し、**ステップ 2** ~ **ステップ 9** の手順に従って製品を構成します。
2. HXAF240C-M6SX-EXP (All Flash) ノードの選択肢に自動的に含まれる PID/ コンポーネントについては、**表 4.b** を参照し、**ステップ 2** ~ **ステップ 9** の手順に従って製品を構成します。

3. HX240C-M6SX-EXP (Hybrid) ノードの選択肢に自動的に含まれる PID/ コンポーネントについては、[表 4.c](#) を参照し、[ステップ 2](#) ~ [ステップ 9](#) の手順に従って製品を構成します。
4. この型番は、承認済みバンドル以外で購入することはできません (MLB で注文する必要があります)。

	<p><b>注：</b></p> <ul style="list-style-type: none"><li>■ Cisco HyperFlex Express HyperFlex Express HX240C M6 All NVMe、All Flash、および Hybrid サーバーノード：<ul style="list-style-type: none"><li>• 24 ドライブのバックプレーンとその他のコンポーネントが含まれています。</li><li>• 電源ユニット、CPU は含みません。</li></ul></li><li>■ 以降の <a href="#">ステップ 2</a> ~ <a href="#">ステップ 9</a> の手順に従い、必要なコンポーネントをサーバーに追加してください。</li></ul>
---	---

表 4.a は、HXAF240C-M6SN-EXP (All NVMe) サーバーノードに自動的に含まれるコンポーネントを示しています。

Table 4.a HXAF240C-M6SN-EXP に自動的に含まれるコンポーネント

製品 ID (PID)	PID の説明	含まれる数
<b>メモリ</b>		
HX-MR-X64G2RW	64 GB RDIMM DRx4 3200 (16Gb)	4
<b>フロント キャッシュドライブ</b>		
HX-NVMEXPB-I375	375GB 2.5 インチ Intel Optane NVMe Extreme Performance SSD	1
<b>前面システムドライブ</b>		
HX-SYSTEMDRIVE	ハウスキーピング	1
HX-NVME2H-I1000	Cisco 2.5 インチ U.2 1.0 TB Intel P4510 NVMe 高性能バリュー 耐久性	1
<b>ブートドライブ</b>		
HX-M2-BOOT	M2 ブート	1
HX-M2 ~ 240 GB	240GB SATA M.2	1
HX-M2-HWRAID	Cisco ブート最適化 M.2 Raid コントローラ	1
<b>M.2 エクステンダボード</b>		
UCSC-M2EXT-240M6	C240M6/C245M6 2U M.2 エクステンダボード	
<b>PCIe MLOM</b>		
HX-M-V25-04	Cisco UCS VIC 1467 クワッドポート 25G SFP28 mLOM	1
<b>セキュリティオプション</b>		
UCSX-TPM-OPT-OUT	OPT OUT、TPM 2.0、TCG、FIPS140-2、CC EAL4+ 認定	1
<b>ESXi オプション</b>		
HX-VSP-7-0-FND2-D	出荷時にインストールされた vSphere SW 7.0 2-CPU エンド ユーザーによりライセンスを提供	1
HX-VSP-7-0-FND-DL	出荷時インストール - VMware vSphere 7.0 Foundation ソフト ウェアダウンロード	1
<b>ヒートシンク</b>		
UCSC-HSHP-240M6	2U SFF M6 PCIe SKU 用ヒートシンク	2

Table 4.a HXAF240C-M6SN-EXP に自動的に含まれるコンポーネント

<b>DIMM ブランク</b>		
UCS-DIMM-BLK	UCS DIMM ブランク	28 : 選択された DIMM の数量
<b>ブランクパネル</b>		
UCSC-BBLKD-S2	UCS C シリーズ M5 SFF ドライブブランクパネル	26 - 選択された キャパシティブドライブの数量
<b>レールキット</b>		
HX-RAIL-M6	C220 および C240 M6 ラック サーバ用ボール ベアリング レール キット	1
<b>電源ユニットのブランク パネル</b>		
UCSC-PSU-M5BLK	M5 サーバ用電源ユニットのブランク パネル	2 - 選択された電源ユニットの数量
<b>ライザーカード</b>		
HX-RIS1B-240M6	C240 M6 ライザー 1B、2xHDD/SSD、StBkt (CPU1 で制御)	1
HX-RIS2A-240M6	C240 M6 ライザー 2A (x8、x16、x8)、StBkt (CPU2 で制御)	1
<b>ライザー 3 Filler Blank</b>		
UCSC-FBRS3-C240M6	C240/C245 M6 2U ライザー 3 Filler Blank	1
<b>セキュリティ ベゼル</b>		
HXAF240C-BZL-M5SN	HXAF240C M5 オール NVMe セキュリティ ベゼル	1

表 4.b は、HXAF240C-M6SX-EXP (All Flash) サーバーノードに自動的に含まれるコンポーネントを示しています。

Table 4.b HXAF240C-M6SX-EXP に自動的に含まれるコンポーネント

製品 ID (PID)	PID の説明	含まれる数
<b>メモリ</b>		
HX-MR-X64G2RW	64 GB RDIMM DRx4 3200 (16Gb)	4
<b>ドライブ コントローラ</b>		
HX-SAS-240M6	Cisco 12G SAS HBA (16 ドライブ) 1U Brkt 付き	2
<b>ドライブ ケーブル</b>		
CBL-SAS24-240M6	C240M6 SAS ケーブル 24 (2U)、(Zumba HBA)	1
CBL-SAS12-240M6	C240M6 SAS ケーブル (2U)、(Pismo HBA)	1
CBL-FNVME-240M6	C240M6 2U x4 前面 NVMe ケーブル	1
<b>フロントキャッシュドライブ</b>		
HX-NVMEM6-W1600	1.6TB 2.5in U.2 WD SN840 NVMe Extreme Perf. 高耐久性	1
<b>前面システムドライブ</b>		
HX-SYSTEMDRIVE	ハウスキーピング	1
HX-SD240GM1X-EV	240 GB 2.5 インチ Enterprise Value 6 G SATA SSD	1
<b>ブートドライブ</b>		
HX-M2-BOOT	M2 ブート	1
HX-M2 - 240 GB	240GB SATA M.2	1
HX-M2-HWRAID	Cisco ブート最適化 M.2 Raid コントローラ	1
<b>M.2 エクステンダボード</b>		
UCSC-M2EXT-240M6	C240M6/C245M6 2U M.2 エクステンダボード	
<b>PCIe MLOM</b>		
HX-M-V25-04	Cisco UCS VIC 1467 クワッドポート 25G SFP28 mLOM	1
<b>レールキット</b>		
HX-RAIL-M6	C220 および C240 M6 ラック サーバ用ボール ベアリング レールキット	1
<b>セキュリティオプション</b>		
UCSX-TPM-OPT-OUT	OPT OUT、TPM 2.0、TCG、FIPS140-2、CC EAL4 + 認定	1

Table 4.b HXAF240C-M6SX-EXP に自動的に含まれるコンポーネント

<b>ESXi オプション</b>		1
HX-VSP-7-0-FND2-D	出荷時にインストールされた vSphere SW 7.0 2-CPU エンドユーザーによりライセンスを提供	1
HX-VSP-7-0-FND-DL	出荷時インストール - VMware vSphere 7.0 Foundation ソフトウェアダウンロード	1
<b>ヒートシンク (CPU 選択の数量による)</b>		
UCSC-HSHP-240M6	2U SFF M6 PCIe SKU 用ヒートシンク	2
<b>DIMM ブランク</b>		
UCS-DIMM-BLK	UCS DIMM ブランク	28 : 選択された DIMM の数量
<b>ブランクパネル</b>		
UCSC-BBLKD-S2	UCS C シリーズ M5 SFF ドライブブランクパネル	26 - 選択されたキャパシティドライブの数量
<b>電源ユニットのブランク パネル</b>		
UCSC-PSU-M5BLK	M5 サーバー用電源ユニットのブランク パネル	2 - 選択された電源ユニットの数量
<b>ライザー</b>		
HX-RIS1B-240M6	C240 M6 ライザー 1B、2xHDD/SSD、StBkt (CPU1 で制御)	1
HX-RIS2A-240M6	C240 M6 ライザー 2A (x8、x16、x8)、StBkt (CPU2 で制御)	1
HX-RIS3B-240M6	C240 M6 ライザー 3B、2xHDD、StBkt (CPU2 で制御)	1
<b>ライザーケーブル</b>		
CBL-RSASR1B-240M6	C240M6 2U x2 背面 SAS / SATA ケーブル。(Riser1B)	1
CBL-RSASR3B-240M6	C240M6 2U x2 背面 SAS / SATA ケーブル。(Riser3B)	1
<b>セキュリティ ベゼル</b>		
HXAF240C-BZL-M5SX	HXAF240C M5 セキュリティ ベゼル	1

表 4.c は、HX240C-M6SX-EXP (Hybrid) サーバ ノードに自動的に含まれるコンポーネントを示しています。

Table 4.c HX240C-M6SX-EXP に自動的に含まれるコンポーネント

製品 ID (PID)	PID の説明	含まれる数
<b>メモリ</b>		
HX-MR-X64G2RW	64 GB RDIMM DRx4 3200 (16Gb)	4
<b>ドライブ コントローラ</b>		
HX-SAS-240M6	Cisco 12G SAS HBA (16 ドライブ) 1U Brkt 付き	2
<b>ドライブ ケーブル</b>		
CBL-SAS24-240M6	C240M6 SAS ケーブル 24 (2U)、(Zumba HBA)	1
CBL-SAS12-240M6	C240M6 SAS ケーブル (2U)、(Pismo HBA)	1
CBL-FNVME-240M6	C240M6 2U x4 前面 NVMe ケーブル	1
<b>フロントキャッシュドライブ</b>		
HX-SD16TK3X-EP	1.6 TB 2.5 インチ Enterprise Performance 12G SAS SSD (3 倍の耐久性)	1
<b>前面システムドライブ</b>		
HX-SYSTEMDRIVE	ハウスキーピング	1
HX-SD240GM1X-EV	240 GB 2.5 インチ Enterprise Value 6 G SATA SSD	1
<b>ブートドライブ</b>		
HX-M2-BOOT	M2 ブート	1
HX-M2 - 240 GB	240GB SATA M.2	1
HX-M2-HWRAID	Cisco ブート最適化 M.2 Raid コントローラ	1
<b>M.2 エクステンダボード</b>		
UCSC-M2EXT-240M6	C240M6/C245M6 2U M.2 エクステンダボード	1
<b>PCIe MLOM</b>		
HX-M-V25-04	Cisco UCS VIC 1467 クワッドポート 25G SFP28 mLOM	1
<b>レール キット</b>		
HX-RAIL-M6	C220 および C240 M6 ラック サーバ用ボール ベアリング レール キット	1
<b>セキュリティオプション</b>		
UCSX-TPM-OPT-OUT	OPT OUT、TPM 2.0、TCG、FIPS140-2、CC EAL4 + 認定	1

Table 4.c HX240C-M6SX-EXP に自動的に含まれるコンポーネント

ESXi オプション		
HX-VSP-7-0-FND2-D	出荷時にインストールされた vSphere SW 7.0 2-CPU エンドユーザーによりライセンスを提供	1
HX-VSP-7-0-FND-DL	出荷時インストール - VMware vSphere 7.0 Foundation ソフトウェアダウンロード	1
ヒートシンク		
UCSC-HSHP-240M6	2U SFF M6 PCIe SKU 用ヒートシンク	2
DIMM ブランク		
UCS-DIMM-BLK	UCS DIMM ブランク	28 : 選択された DIMM の数量
ブランクパネル		
UCSC-BBLKD-S2	UCS C シリーズ M5 SFF ドライブブランクパネル	26 - 選択されたキャパシティブドライブの数量
電源ユニットのブランク パネル		
UCSC-PSU-M5BLK	M5 サーバー用電源ユニットのブランク パネル	2 - 選択された電源ユニットの数量
ライザー		
HX-RIS1B-240M6	C240 M6 ライザー 1B、2xHDD/SSD、StBkt (CPU1 で制御)	1
HX-RIS2A-240M6	C240 M6 ライザー 2A (x8、x16、x8)、StBkt (CPU2 で制御)	1
HX-RIS3B-240M6	C240 M6 ライザー 3B、2xHDD、StBkt (CPU2 で制御)	1
ライザーケーブル		
CBL-RSASR1B-240M6	C240M6 2U x2 背面 SAS / SATA ケーブル。(Riser1B)	1
CBL-RSASR3B-240M6	C240M6 2U x2 背面 SAS / SATA ケーブル。(Riser3B)	1
セキュリティ ベゼル		
HX240C-BZL-M5SX	HX240C M5 エッジ セキュリティ ベゼル	1

## ステップ 2 CPU を選択する

CPU の標準機能は次のとおりです。

- 第 3 世代 Intel® Xeon® Scalable Processor (Ice Lake)
- Intel® C621 シリーズ チップセット
- 最大 48 MB のキャッシュ サイズ
- 最大 32 コア

### CPU を選択する

使用可能な CPU を [表 5](#) に示します。

表 5 使用可能な CPU

製品 ID (PID)	クロック 周波数 GHz	消費電力 (W)	キャッ シュサ イズ (MB)	コア	UPI <sup>1</sup> リンク (GT/s)	サポートする DDR4 DIMM の最大クロック (MHz)	HyperFlex ブースト モードのサポート	
							オール フ ラッシュ	すべての NVMe
6000 シリーズ プロセッサ								
HXE-CPU-I6348	2.6	235	42	28	3 at 11.2	3200	はい	はい
HXE-CPU-I6342	2.8	230	36	24	3 at 11.2	3200	はい	はい
HXE-CPU-I6338	2.0	205	48	32	3 at 11.2	3200	はい	はい
HXE-CPU-I6326	2.9	185	24	16	3 at 11.2	3200	はい	はい
5000 シリーズ プロセッサ								
HXE-CPU-I5320	2.2	185	39	26	3 at 11.2	2933	はい	はい
4000 シリーズ プロセッサ								
HXE-CPU-I4314	2.4	135	24	16	2 at 10.4	2666	はい	はい

注:

1. UPI = Ultra Path インターコネクト



**注意:** 28°C [82.4°F] 以上で動作する第 3 世代 Intel® Xeon® Scalable Processors (Ice Lake) で構成するシステムの場合、ファン障害があるか、Intel® Advanced Vector Extensions 512 (Intel® AVX-512) などの重い命令セットを多用してワークロードを実行すると、システムイベントログ (SEL) に記録された関連イベントで熱障害やパフォーマンス障害が発生する場合があります。

## サポートされる構成

---

(1) 2 CPU 構成 :

- 次のいずれかの行から同一仕様の CPU を 2 つ選択します [表 5 使用可能な CPU ページ 29](#)。

(2) HXAF240C-M6SN-EXP (All NVMe) サーバーノードの場合 :

- [表 5 使用可能な CPU ページ 29](#) から CPU を選択し、同一のものを 2 つ使用する必要があります。
- All NVMe サーバーではデュアルソケットが必要です。

### ステップ 3 メモリを選択する

HyperFlex Express HX240C M6 All NVMe/All Flash/ ハイブリッド サーバー ノードで使用可能なメモリの主な特徴は次のとおりです。

- クロック速度 : 3200 MHz
- 動作時の電圧 : 1.2 V
- Registered ECC DDR4 DIMM (RDIMM)

#### DIMM の選択

表 6 に、サポートされるメモリ DIMM を示します。

表 6 使用可能な DDR4 DIMM

製品 ID (PID)	PID の説明	Voltage	ランク / DIMM
HXE-MR-X64G2RW	Cisco HX Express 64GB RDIMM DRx4 3200 (16Gb)	1.2 V	2

## ステップ 4 ドライブを選択する

ディスクドライブの標準仕様は次のとおりです。

- 2.5 インチ スモール フォーム ファクタ
- ホットプラグ可能
- ドライブはスレッド マウントされた状態で提供

### ドライブの選択 - HXAF240C-M6SN-EXP (All NVMe)

使用できるドライブを表7に示します。

表7 選択可能なホットプラグ可能スレッドマウント ドライブ

製品 ID (PID)	PID の説明	ドライブタイプ	容量
<b>フロント キャパシティ ドライブ</b>			
HXE-NVMEI4-I3840	Cisco HX Express 3.8TB 2.5 インチ U.2 Intel P5500 NVMe HPer MEnd	NVMe	3.8 TB
HXE-NVMEI4-I7680	Cisco HX Express 7.6 TB 2.5 インチ U.2 Intel P5500 NVMe HPer MEnd	NVMe	7.6 TB
HX-NVMEM6-W15300	15.3 TB 2.5 インチ U.2 WD SN840 NVMe 超高性能高耐久性	NVMe	15.3 TB
HX-NVME4-3840	Cisco HX Express 3.8TB2.5 インチ U.2 P5520NVMeHighPerf Med Endur	NVMe	3.8 TB
HX-NVME4-7680	Cisco HX Express 7.6TB2.5 インチ U.2 P5520NVMe HighPerf Med Endur	NVMe	7.6 TB
HX-NVMEM6-W15300	Cisco HX Express 15.3TB 2.5 インチ U.2WD SN840NVMeExtrmPerfValEnd	NVMe	15.3 TB
<b>前面容量ドライブ</b>			
HXE-NVMEI4-I3840	Cisco HX Express 3.8TB 2.5 インチ U.2 Intel P5500 NVMe HPer MEnd	NVMe	3.8 TB
HXE-NVMEI4-I7680	Cisco HX Express 7.6 TB 2.5 インチ U.2 Intel P5500 NVMe HPer MEnd	NVMe	7.6 TB
HX-NVMEM6-W15300	15.3 TB 2.5 インチ U.2 WD SN840 NVMe 超高性能高耐久性	NVMe	15.3 TB
HX-NVME4-3840	Cisco HX Express 3.8TB2.5 インチ U.2 P5520NVMeHighPerf Med Endur	NVMe	3.8 TB
HX-NVME4-7680	Cisco HX Express 7.6TB2.5 インチ U.2 P5520NVMe HighPerf Med Endur	NVMe	7.6 TB
HX-NVMEM6-W15300	Cisco HX Express 15.3TB 2.5 インチ U.2WD SN840NVMeExtrmPerfValEnd	NVMe	15.3 TB

#### 動作確認済みの構成

- 容量ドライブ
  - 6 ~ 24 台 (前面に 22 台、背面に 2 台) のキャパシティドライブ

## ドライブの選択 - HXAF240C-M6SX-EXP (All Flash)

使用できるドライブを [表 8](#) に示します。

表 8 選択可能なホットプラグ可能スレッドマウント ドライブ

製品 ID (PID)	PID の説明	ドライブタイプ	容量
<b>フロント キャパシティ ドライブ</b>			
HXE-SD38T61X-EV	Cisco HX Express 3.8 TB 2.5 インチ Enterprise Value 6 G SATA SSD	SATA	3.8 TB
HXE-SD76T61X-EV	Cisco HX Express 7.6TB 2.5 インチ Enterprise Value 6 G SATA SSD	SATA	7.6 TB
HXE-SD38T6S1X-EV	Cisco HX Express 3.8 TB 2.5 インチ Enterprise Value 6 G SATA SSD	SATA	3.8 TB
HXE-SD76T6S1X-EV	Cisco HX Express 7.6TB 2.5 インチ Enterprise Value 6 G SATA SSD	SATA	7.6 TB
<b>前面容量ドライブ</b>			
HXE-SD38T61X-EV	Cisco HX Express 3.8 TB 2.5 インチ Enterprise Value 6 G SATA SSD	SATA	3.8 TB
HXE-SD76T61X-EV	Cisco HX Express 7.6TB 2.5 インチ Enterprise Value 6 G SATA SSD	SATA	7.6 TB
HXE-SD38T6S1X-EV	Cisco HX Express 3.8 TB 2.5 インチ Enterprise Value 6 G SATA SSD	SATA	3.8 TB
HXE-SD76T6S1X-EV	Cisco HX Express 7.6TB 2.5 インチ Enterprise Value 6 G SATA SSD	SATA	7.6 TB
注：シスコではさまざまなベンダーのソリッドステートドライブ (SSD) を使用しています。すべてのソリッドステートドライブ (SSD) は、物理的な書き込み制限の影響を受け、設定されている最大使用制限仕様は製造元によって異なります。シスコでは、シスコまたは製造元によって設定された最大使用仕様を超えたソリッドステートドライブ (SSD) をシスコ単独の判断では交換しません。			

### 動作確認済みの構成

#### 容量ドライブ

- 6 ~ 26 台 (前面に 22 台、背面に 4 台) のキャパシティドライブ



注：

- 背面ドライブは前面スロットが埋まってからのみ選択できます。

## ドライブの選択 - HX240C-M6SX-EXP (Hybrid)

使用できるドライブを [表9](#) に示します。

表9 選択可能なホットプラグ可能スレッドマウント ドライブ

製品 ID (PID)	PID の説明	ドライブタイプ	容量
<b>フロント キャパシティ ドライブ</b>			
HXE-HD24TB10K4KN	Cisco HX Express 2.4 TB 12G SAS 10K RPM SFF HDD (4K)	SAS	2.4 TB
<b>前面容量ドライブ</b>			
HXE-HD24TB10K4KN	Cisco HX Express 2.4 TB 12G SAS 10K RPM SFF HDD (4K)	SAS	2.4 TB
<p><b>注:</b> シスコではさまざまなベンダーのソリッドステートドライブ (SSD) を使用しています。すべてのソリッドステートドライブ (SSD) は、物理的な書き込み制限の影響を受け、設定されている最大使用制限仕様は製造元によって異なります。シスコでは、シスコまたは製造元によって設定された最大使用仕様を超えたソリッドステートドライブ (SSD) をシスコ単独の判断では交換しません。</p>			

### 動作確認済みの構成

#### 容量ドライブ

- 6 ~ 26 台 (前面に 22 台、背面に 4 台) のキャパシティドライブ



**注:**

- 背面ドライブは、前面ドライブスロットがいっぱいになった後に一度だけ選択できます。

## ステップ 5 電源ユニットを選択する

電源ユニットは、M6 HyperFlex Express M6 サーバーへのホットプラグおよび工具不要の装着が可能な、共通の電気および物理設計を使用しています。各電源ユニットは、高効率の動作が保証されており、複数の出力オプションを提供します。このため、ユーザーはサーバー構成に基づいて「適切なサイズ」を選択でき、電力効率を向上させ、全体的なエネルギーコストを削減し、データセンター内の容量の使い残しを回避できます。選択したオプション (CPU、ドライブ、メモリなど) に応じて必要な電力を計算するには、次のリンクにある電力計算ツールを使用してください。

<http://ucspowercalc.cisco.com> [ 英語 ]



### 警告 :

- 2024 年 1 月 1 日以降、欧州連合 (EU)、欧州経済領域 (EEA)、英国 (UK)、スイス、および Lot 9 規制を採用しているその他の国への出荷が許可されるのは、Titanium 定格 PSU のみです。
- DC PSU は Lot 9 規制の影響を受けず、EU/UK Lot 9 に準拠

表 10 電源モジュール

製品 ID (PID)	PID の説明
<b>PSU (入力ハイライン 210VAC)</b>	
HXE-PSU1-1050W	Cisco HX Express 1050W AC PSU Platinum (EU/UK Lot 9 非準拠)
HX-PSUV2-1050DC	ラックサーバー用 Cisco HX Express 1050W -48V DC 電源ユニット
HXE-PSU1-1600W	Cisco HX Express 1600W AC PSU Platinum (EU/UK Lot 9 非準拠)
HXE-PSU1-2300W <sup>1</sup>	Cisco HX Express 2300W AC 電源ユニット ラックサーバー Titanium
<b>PSU (入力ローライン 110VAC)</b>	
HXE-PSU1-1050W	Cisco HX Express 1050W AC PSU Platinum (EU/UK Lot 9 非準拠)
HX-PSUV2-1050DC	ラックサーバー用 Cisco HX Express 1050W -48V DC 電源ユニット
HXE-PSU1-2300W	Cisco HX Express 2300W AC 電源ユニット ラックサーバー Titanium

### 注 :

1. 2300 W 電源モジュールは、他の電源モジュールとは異なる電源コネクタを使用するため、異なる電源ケーブルを使用して接続する必要があります。表 11 (36 ページ) および表 12 (39 ページ) を参照してください。



注 : 1 台のサーバで 2 台の電源ユニットを使用する場合は、両方の電源ユニットが同一である必要があります。

## ステップ 6 入力電源コードを選択する

**表 11** および **表 12** を使用して、適切な AC 電源コードを選択します。電源コードは最大 2 本選択できます (省略可)。オプションの R2XX-DMYMPWRCORD を選択した場合、サーバーに電源コードは付属しません。



**注:** **表 11** に、2300 W 未満の電源を使用するサーバの電源コードを示します。**表 12** は、2300 W の電源を使用するサーバの電源コードを示します。2300 W 電源装置の電源コードは C19 コネクタを使用するため、2300 W 電源装置のコネクタにのみ適合します。

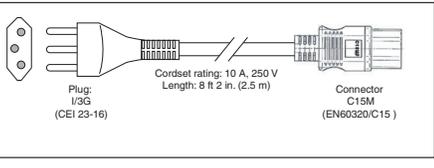
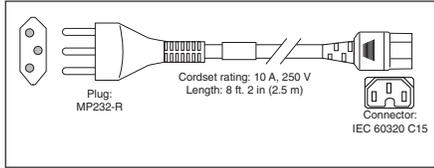
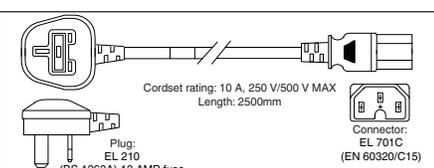
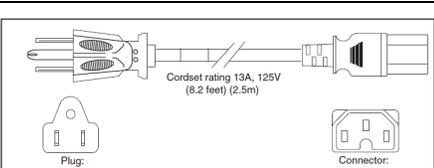
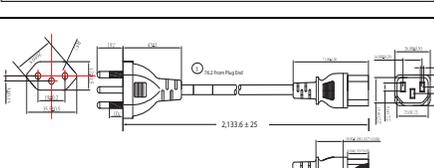
表 11 使用可能な電源コード (2300 W 未満のサーバ PSU 用)

製品 ID (PID)	PID の説明	イメージ
電源ケーブルなし	環境に優しいグリーン オプション、電源ケーブルは出荷されません	該当なし
R2XX-DMYMPWRCORD	電源コードなし (電源コードを選択しない場合のダミー PID)	該当なし
CAB-48DC-40A-8AWG	C シリーズ -48VDC PSU 電源コード、3.5 m、3 ワイヤ、8AWG、40A	
CAB-N5K6A-NA	電源コード、200/240 V 6 A (北米)	
CAB-AC-L620-C13	AC 電源コード、NEMA L6-20 - C13、2 m/6.5 フィート	
CAB-C13-CBN	CABASY、ワイヤ、ジャンパコード、27 インチ L、C13/C14、10A/250V	
CAB-C13-C14-2M	CABASY、ワイヤ、ジャンパコード、PWR、2 m、C13/C14、10A/250V	

表 11 使用可能な電源コード (2300 W 未満のサーバ PSU 用)

製品 ID (PID)	PID の説明	イメージ
CAB-C13-C14-AC	CORD、PWR、JMP、IEC60320/C14、IEC6 0320/C13、3.0M	
CAB-250V-10A-AR	電源コード、250 V、10 A (アルゼンチン仕様)	
CAB-9K10A-AU	電源コード、250 VAC、10 A、3112 プラグ (オーストラリア)	
CAB-250V-10A-CN	AC 電源コード、250 V、10 A (中国)	
CAB-9K10A-EU	電源コード、250 VAC、10 A、CEE 7/7 プラグ (EU)	
CAB-250V-10A-ID	電源コード、250 V、10 A (インド仕様)	
CAB-C13-C14-3M-IN	電源コード ジャンパ、C13-C14 コネクタ、長さ 3 m、インド	図なし
CAB-C13-C14-IN	電源コード ジャンパ、C13-C14 コネクタ、長さ 1.4 m、インド	図なし
CAB-250V-10A-IS	電源コード、SFS、250 V、10 A (イスラエル仕様)	

表 11 使用可能な電源コード (2300 W 未満のサーバ PSU 用)

製品 ID (PID)	PID の説明	イメージ
CAB-9K10A-IT	電源コード、250 VAC、10 A、CEI 23-16/VII プラグ (イタリア)	
CAB-9K10A-SW	電源コード、250 VAC 10 A MP232 プラグ (スイス仕様)	
CAB-9K10A-UK	電源コード、250 VAC、10 A、BS1363 プラグ (13 A ヒューズ) (英国)	
CAB-9K12A-NA <sup>1</sup>	電源コード、125 VAC、13 A、NEMA 5-15 プラグ (北米)	
CAB-250V-10A-BR	電源コード、250 V、10 A (ブラジル)	
CAB-C13-C14-2M-JP	電源コード C13-C14、2 m (6.5 フィート)、日本 PSE マーク	図なし
CAB-9K10A-KOR <sup>1</sup>	電源コード、125 VAC 13 A KSC8305 プラグ (韓国)	図なし
CAB-JPN-3PIN	日本仕様、90-125 VAC 12 A NEMA 5-15 プラグ、2.4 m	図なし
CAB-48DC-40A-AS	C シリーズ -48VDC PSU 電源コード、3.5 m、3 ワイヤ、8AWG、40A (AS/NZ)	図なし
CAB-48DC-40A-INT	C シリーズ -48VDC PSU 電源コード、3.5 m、3 ワイヤ、8AWG、40A (INT)	画像なし

注:

- この電源コードは定格が 125 V で、定格 1050 W 以下の PSU のみをサポートします。

表 12 使用可能な電源コード (2300 W PSU のサーバ用)

製品 ID (PID)	PID の説明	イメージ
CAB-S132-C19-ISRL	S132 ~ IEC-C19 14 フィート、アルゼンチン仕様	図なし
CAB-IR2073-C19-AR	IRSM 2073 to IEC-C19、14 フィート、アルゼンチン仕様	図なし
CAB-BS1363-C19-UK	BS-1363 to IEC-C19、14 フィート、英国仕様	図なし
CAB-SABS-C19-IND	SABS 164-1 to IEC-C19、インド仕様	図なし
CAB-C2316-C19-IT	CEI 23-16 to IEC-C19、14 フィート、イタリア仕様	図なし
CAB-US515P-C19-US	NEMA 5-15 - IEC-C19 13 フィート、米国仕様	図なし
CAB-US520-C19-US	NEMA 5-20 ~ IEC-C19 14 フィート米国仕様	図なし
CAB-US620P-C19-US	NEMA 6-20 to IEC-C19 13 フィート、米国仕様	図なし

## ステップ 7 HYPERFLEX データ プラットフォーム ソフトウェア エクスペスをを選択する

Cisco HyperFlex データ プラットフォーム ソフトウェア エクスペス エディションおよびサブスクリプション期間のオプションは次のとおりです。

製品 ID (PID)	説明
HXDP-SW-EXP	Cisco HyperFlex データ プラットフォーム ソフトウェア エクスペス

表 13 から必要に応じてソフトウェアを選択してください。

表 13 HyperFlex データ プラットフォーム ソフトウェア エクスペス

製品 ID (PID)	PID の説明
<b>Cisco HyperFlex データ プラットフォーム ソフトウェア</b>	
HXDP-DC-AD	HyperFlex データ プラットフォーム データセンター アドバンテージ (3 ~ 5 年)
HXDP-DC-PR	HyperFlex データ プラットフォーム データセンター プレミア (3 ~ 5 年)
<b>Cisco HyperFlex データ プラットフォーム ソフトウェア -SLR</b>	
HXDP-DC-AD-SLR	HyperFlex データ プラットフォーム データセンター アドバンテージ SLR (3 ~ 5 年)
HXDP-DC-PR-SLR	HyperFlex データ プラットフォーム データセンター プレミア SLR (3 ~ 5 年)
<b>Cisco HyperFlex データ プラットフォーム ソフトウェア - サポート</b>	
SVS-DCM-SUPT-BAS	DCM 向け基本サポート
SVS-SSTCS-DCMGMT	DC 管理向けソリューション サポート
SVS-L1DCS-HXDP	HXDP の CXL1
SVS-L2DCS-HXDP	HXDP の CXL2

からソフトウェアパッケージを選択します表 14。

表 14 ソフトウェア パッケージ

製品 ID (PID)	説明
HXDP-SW-PKG-SE-K9=	暗号化用 Cisco HyperFlex ソフトウェアパッケージ

## ステップ 8 CISCO INTERSIGHT™ SaaS EXPRESS

Cisco Intersight™ は、Software as a Service (SaaS) ハイブリッドクラウド運用プラットフォームであり、従来型およびクラウドネイティブのアプリケーションおよびインフラストラクチャ向けにインテリジェントな自動化、可観測性、最適化を実現します。

製品 ID (PID)	説明
DC-MGT-SAAS-EXP	Cisco Intersight SaaS Express

から必要に応じて Cisco Intersight オプションを選択します。表 15

表 15 Cisco Intersight SaaS Express

製品 ID (PID)	PID の説明
<b>Cisco Intersight - SaaS</b>	
DC-MGT-SAAS-AD-C	Cisco Intersight SaaS - Advantage (新規) (3 ~ 5) 年
DC-MGT-SAAS-PR-C	Cisco Intersight SaaS - Premier (3 ~ 5) 年
<b>Cisco Intersight - 接続済み仮想アプライアンス</b>	
DC-MGT-VAPP-AD	Cisco Intersight 接続済み仮想アプライアンス - Advantage (3 ~ 5) 年
DC-MGT-VAPP-PR	Cisco Intersight 接続済み仮想アプライアンス - Premier (3 ~ 5) 年
<b>Cisco Intersight - プライベート仮想アプライアンス</b>	
DC-MGT-PVAPP-AD	Cisco Intersight プライベート仮想アプライアンス - Advantage (3 ~ 5) 年
DC-MGT-PVAPP-PR	Cisco Intersight プライベート仮想アプライアンス - Premier (3 ~ 5) 年
<b>Cisco Intersight サポート</b>	
SVS-DCM-SUPT-BAS	DCM 向け基本サポート
SVS-SSTCS-DCMGMT	DC 管理向けソリューション サポート
SVS-L1DCS-INTER	INTERSIGHT 用 CXL1
SVS-L2DCS-INTER	インターサイト用 CXL2

## ステップ 9 サービスおよびサポート レベルを選択する

このセクションでは、必要に応じてさまざまなサービス オプションをご利用いただけます。

### HyperFlex 保証、契約なし

ご使用システムの重要性が高くない場合は、サービスなしの契約をお選びいただけます。提供される内容は次のとおりです。

- 3 年間のパーツ提供対応
- 翌営業日 (NBD) のオンサイト パーツ 交換、8 時間 / 日、5 日 / 週。
- 90 日間のソフトウェア 保証 (メディア対象)
- BIOS、ドライバ、ファームウェア のアップデート の継続的 ダウンロード
- UCSM アップデート (Unified Computing System Manager を使用するシステムの場合)。このアップデートには、公開された仕様への UCSM のコンプライアンスを維持するためのマイナー拡張とバグ修正、リリース ノート、業界標準が含まれます。

### Smart Net Total Care (SNTC)

HyperFlex システム 全体を サポート するため、シスコ は Cisco Smart Net Total Care サービスを提供しています。この サービス では、エキスパートによるソフトウェア および ハードウェアへのサポートを行い、Unified Computing 環境におけるパフォーマンスの維持と高可用性の実現へのお手伝いをいたします。世界中のどこからでも Cisco Technical Assistance Center (TAC) に 24 時間いつでもアクセスできます

ユニファイドコンピューティングマネージャをふくシステムの場合、サポート サービスには、UCSM アップグレードのダウンロードを含みます。Cisco Smart Net Total Care サービスは、各種ハードウェア交換オプションをご用意し、2 時間以内の交換などにも対応しています。また、シスコの豊富なオンラインテクニカルリソースにもアクセスできます。Unified Computing 環境において最大の効率性とアップタイムを実現するためにご活用いただけます。詳細については、次の URL を参照してください。

[https://www.cisco.com/c/ja\\_jp/services/technical/smart-net-total-care.html?#~stickynav=1](https://www.cisco.com/c/ja_jp/services/technical/smart-net-total-care.html?#~stickynav=1)

一覧に表示されている希望のサービスを選択できます [表 16](#)。

表 16 SNTC サービス (PID HX240C-M6SX-EXP)

サービス SKU	サービス レベル GSP	オンサイト	説明
CON-OSP-HX240CXM	C4P	対応	SNTC 24X7X40S
CON-SNT-HX240CXM	SNT	非対応	SNTC 8X5XNBD
注：PID HXAF240C-M6SN-EXP の場合、HXANF240 サフィックスの付いたサービス SKU を選択します (例：CON-OSP-HXANF240)			
PID HXAF240C-M6SX7EXP の場合、HXAF2C40 サフィックスの付いたサービス SKU を選択します (例：CON-OSP-HXAF2C40)			

### ソリューション サポート (SSPT)

ソリューション サポートには、シスコ製品のサポートとソリューションレベルのサポートの両方が含まれており、マルチベンダー環境の複雑な問題の解決時間が、製品サポート単体の場合と比べて平均で 43 % 以上短縮されます。ソリューション サポートは、データセンター管理におけ

る重要な要素であり、パフォーマンス、信頼性、投資回収率を維持しながら、発生した問題の迅速な解決を支援します。

このサービスは、エコシステムに展開したシスコ製品とソリューション パートナーの製品の両方に対応するため、マルチベンダーのシスコ環境全体でサポートが一元化されます。シスコとソリューションパートナーのどちらの製品に問題がある場合でも、シスコにご連絡ください。シスコのエキスペートが主な連絡窓口となり、最初のお電話から問題の解決までお客様をサポートします。詳細については、次の URL を参照してください。

<http://www.cisco.com/c/en/us/services/technical/solution-support.html?stickynav=1> [ 英語 ]

表 17 ソリューション サポート サービス (HXAF240C-M6SX-EXP)

サービス SKU	サービス レベル GSP	オン サイト	説明
CON-SSC4P-HX240CXM	SSC4P	対応	SOLN SUPP 24X7X40S
CON-SSSNT-HX240CXM	SSSNT	非対応	SOLN SUPP 8X5XNBD
注：PID HXAF240C-M6SN-EXP の場合、HXANF240 サフィックスの付いたサービス SKU を選択します (例：CON-SSC4P-HXANF240)			
PID HXAF240C-M6SX-EXP の場合、HXAF2C40 サフィックスの付いたサービス SKU を選択します (例：CCON-SSC4P-HXAF2C40)			

#### Success Tracks (ST)

Success Tracks は、前述の Smart Net Total Care およびソリューションサポートの提供に基づいて構築されており、CX Cloud へのアクセスを提供します。CX Cloud は、一元化された Web ベースのポータルであり、シスコの専門家によるサポート、知識、インサイト、および推奨事項にアクセスすることで、シスコの資産価値を最大化できます。CX Cloud は、お客様とシスコのグローバルユーザーベースを繋げて、お客様の専門知識の共有、意見交換、ベストプラクティスに関する議論を可能にします。

レベル 1 サポートでは、シスコは製品の運用と保守をサポートするリソースを提供します。お客様は、「Ask the Experts」セッションにアクセスできます。ソリューション スペシャリストが主導するこのセッションでは、製品を運用するためのベストプラクティスを学ぶことができます。CX Center には 24 時間 365 日アクセスでき、Solution Support による製品の問題解決に役立てることができます。CX Center にアクセスすることで、シスコおよび Solution Support アライアンスパートナーの製品で構成されるソリューションのケース管理が円滑になります。さらに、ケース情報、最新のインストールベースの一覧、および E ラーニングコースにアクセスできます。

表 18 のの一覧に表示されている希望のサービスを選択できます、

表 18 成功追跡レベル 1 サービス (PID HX240C-M6SX-EXP)

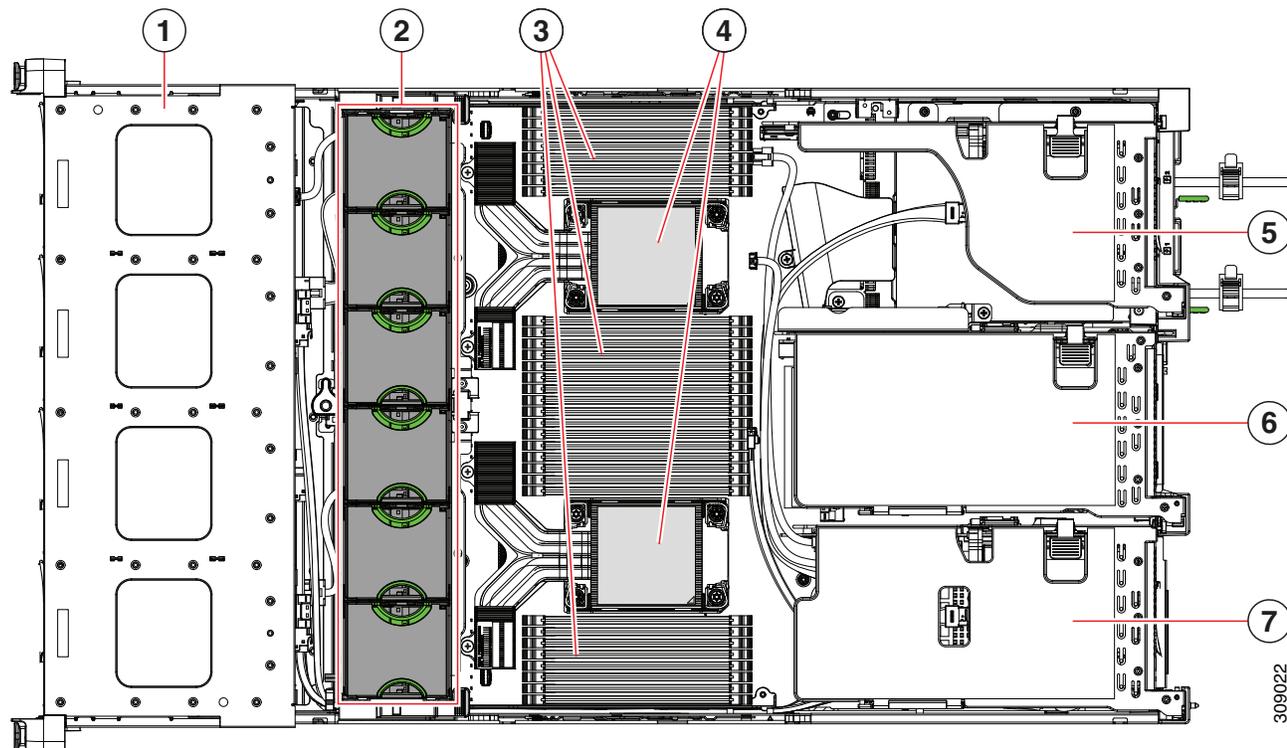
サービス SKU	サービス レベル GSP	オン サイト	説明
CON-L14OS-HX240CXM	L14OS	対応	CX レベル 1 24X7X40S
CON-L1NBD-HX240CXM	L1NBD	非対応	CX レベル 1 8X5XNBD
注：PID HXAF240C-M6SX の場合は、接尾辞 HXAF24CX のサービス SKU を選択します (例：CON-L14OS-HXAF24CX)。			
PID HX240C-M6SX の場合は、接尾辞 HX240CMX のサービス SKU を選択します (例：CON-L14OS-HX240CMX)。			

## 参考資料

### シャーシ

上部カバーを外した状態の HX240C M6 All NVMe/All Flash/ ハイブリッド サーバ ノード シャーシの内部を 図8 に示します。

図 8 HyperFlex Express HX240C M6 All NVMe/All Flash/Hybrid サーバーノード (上部カバーを外した状態)



1	フロントローディングドライブベイ	2	冷却ファンモジュール (6、ホットスワップ可能)
3	マザーボード上の DIMM ソケット (CPU あたり 16 個) サーバの動作中は、エアバブルが DIMM と CPU の上にあります。エアバブルは、この図には表示されていません。	4	CPU ソケット CPU 2 は上部にあり、CPU 1 は下部にあります。

<p>5</p>	<p>PCIe ライザー 3 (PCIe スロット 7 と 8、番号は下から上に付与)、次のオプション付き：</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>■ 3A (デフォルトオプション)：スロット 7 (機械式 x24、電気式 x8)、および 8 (機械式 x24、電気式 x8)。両方のスロットはフルハイット、フルレンジス GPU カードを使用できます。</li> <li>■ 3B (ストレージオプション)–スロット 7 (x24 機械的、x4 電氣的)、および 8 (x24 機械的、x4 電氣的)。両方のスロットは、2.5 インチ SFF ユニバーサル HDD を使用できます。</li> <li>■ 3C (GPU オプション)–スロット 7 (x24 機械的、x16 電氣的) および 8 は空き (NCSI サポートは一度に 1 スロットに制限)。スロット 7 は、フルハイット、フルレンジス、ダブル幅の GPU カードをサポートできます。</li> </ul>	<p>6</p>	<p>PCIe ライザー 2 (PCIe スロット 4、5、番号は下から上に付与)、次のオプション付き：</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>■ 2A (デフォルト オプション) – スロット 4 (x24 機械的、x8 電氣的) はフルハイット、<math>\frac{3}{4}</math> レンゲス カードをサポート；スロット 5 (x24 機械的、x16 電氣的) はフルハイット、フルレンジス GPU カードをサポート；スロット 6 (x24 機械的、x8 電氣的) はフルハイット、フルレンジス カードをサポート。</li> </ul>
<p>7</p>	<p>PCIe ライザー 1 (PCIe スロット 1、2、3 番号は下から上に付与)、次のオプション付き：</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>■ 1A (デフォルト オプション) – スロット 1 (x24 機械的、x8 電氣的) はフルハイット、<math>\frac{3}{4}</math> レンゲス カードをサポート；スロット 2 (x24 機械的、x16 電氣的) はフルハイット、フルレンジス GPU カードをサポート；スロット 3 (x24 機械的、x8 電氣的) はフルハイット、フルレンジス カードをサポート。</li> <li>■ 1B (ストレージオプション)：スロット 1 は予約済みです。スロット 2 (電気 x4)、2.5 インチ SFF ユニバーサル HDD をサポート。スロット 3 (電気 x4)、2.5 インチ SFF ユニバーサル HDD をサポート</li> </ul>	<p>-</p>	

## ライザー

図9は HX240C M6 All NVMe/All Flash/ ハイブリッド サーバ ノード マザーボードの PCIe ライザーの場所を示します。

図9 HyperFlex Express HX240C M6 All NVMe/All Flash/Hybrid サーバーノードのライザーコネクタの位置

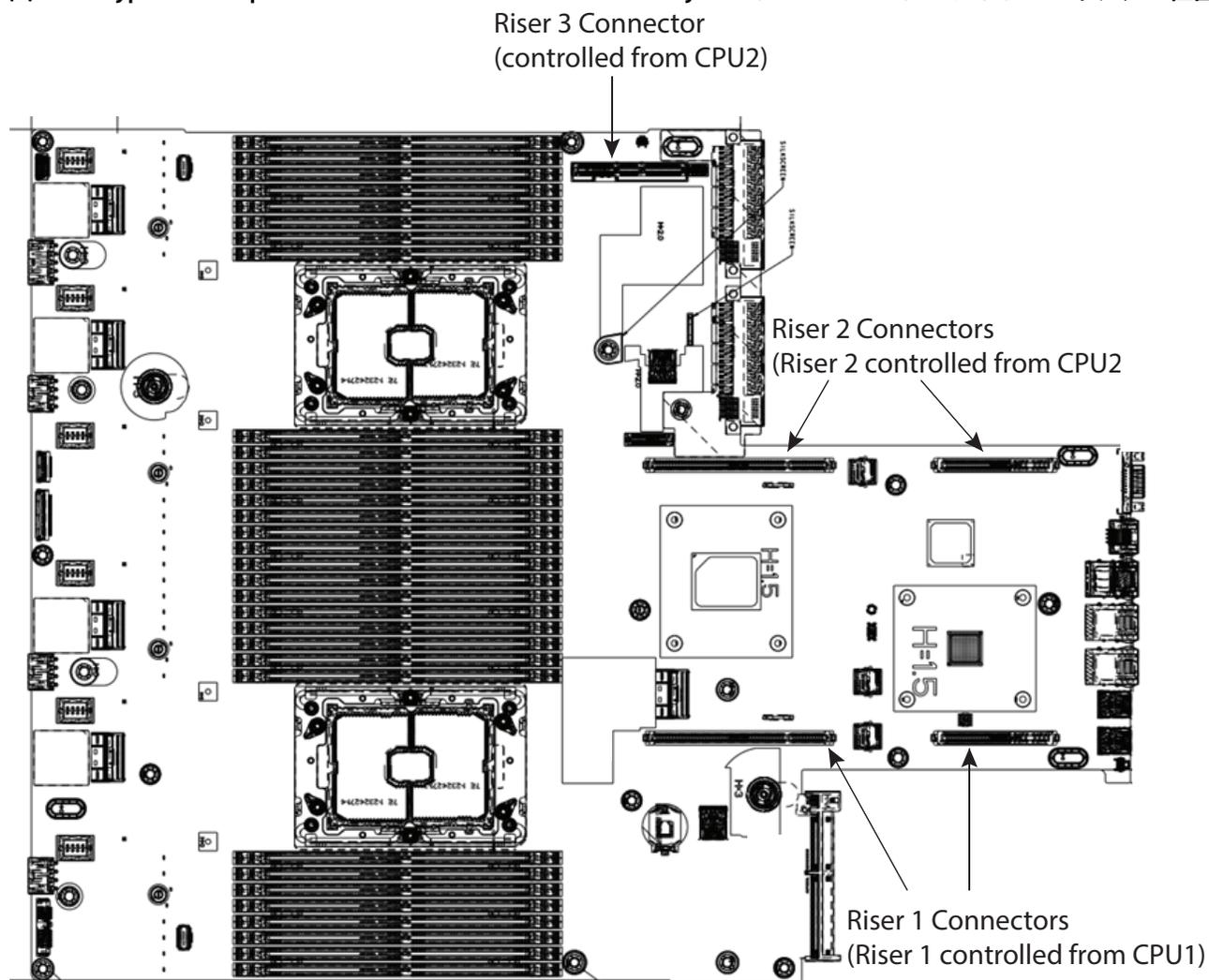
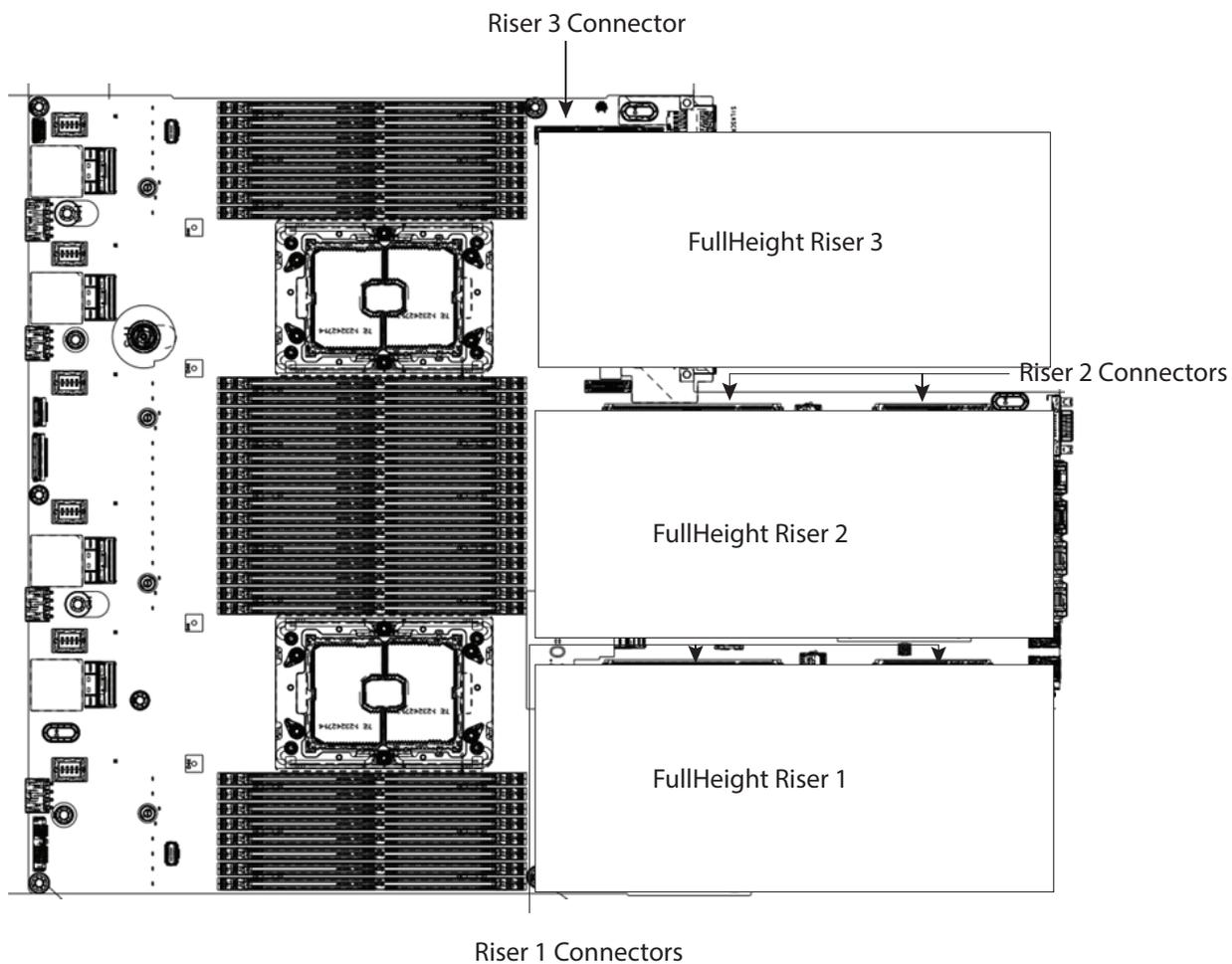


図 10 は HX240C M6 All NVMe/All Flash/ ハイブリッド サーバ ノード マザーボードの PCIe ライザの場所を示します。

図 10 HX240C M6 All NVMe / All Flash / ハイブリッド サーバ ノード ライザー コネクタの場所



## ライザーカードの設定とオプション

ライザーカードの場所が [図 11](#) に示されています。

図 11 ライザーカードの場所

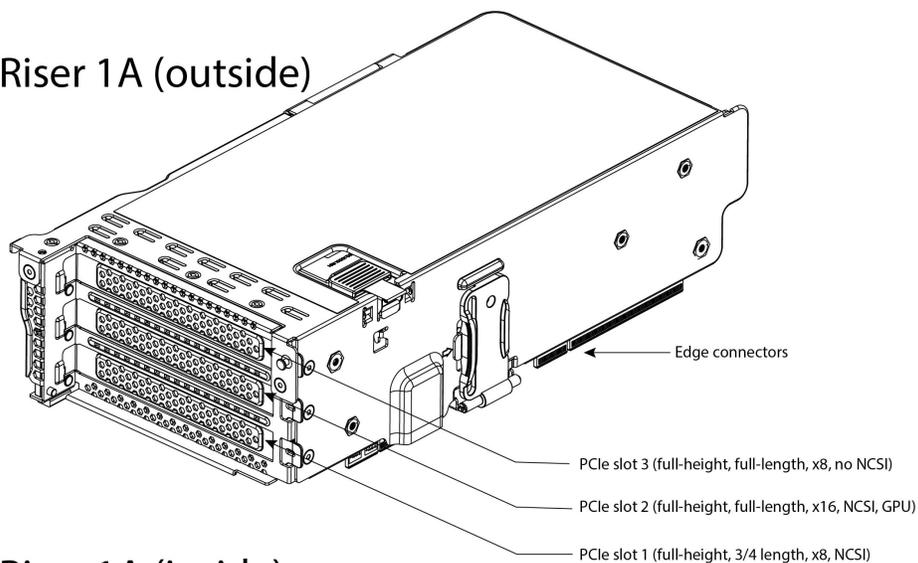


### ライザー 1A

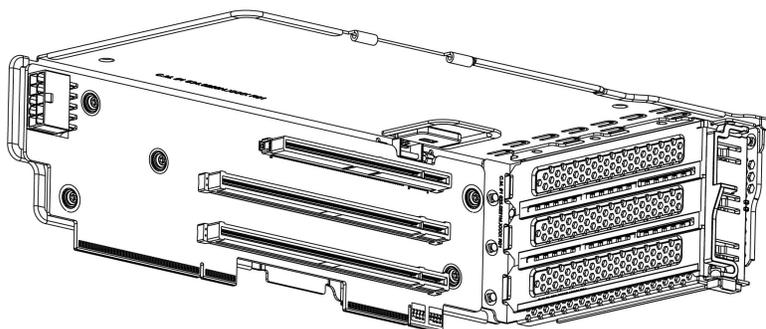
ライザー 1A 機械的な情報は、[図 12](#) に示されています。

図 12 ライザーカード 1A

#### PCIe Riser 1A (outside)



#### PCIe Riser 1A (inside)

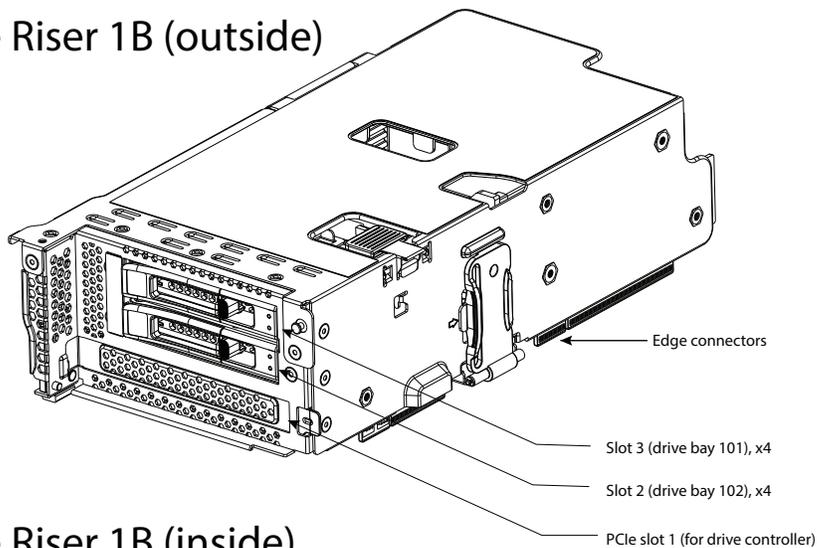


## ライザー 1B

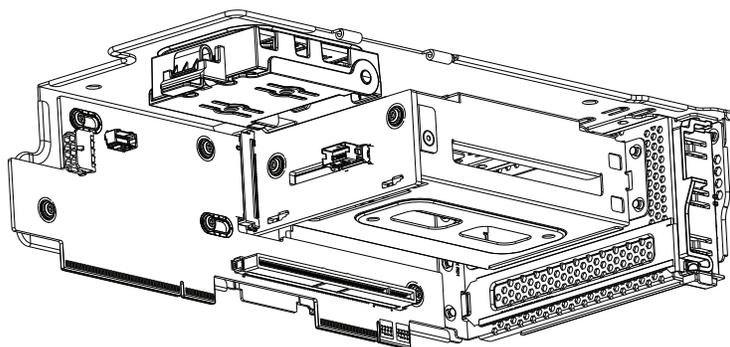
ライザー 1B 機械的な情報は、[図 13](#) に示されています。

図 13 ライザー カード 1B

### PCIe Riser 1B (outside)



### PCIe Riser 1B (inside)

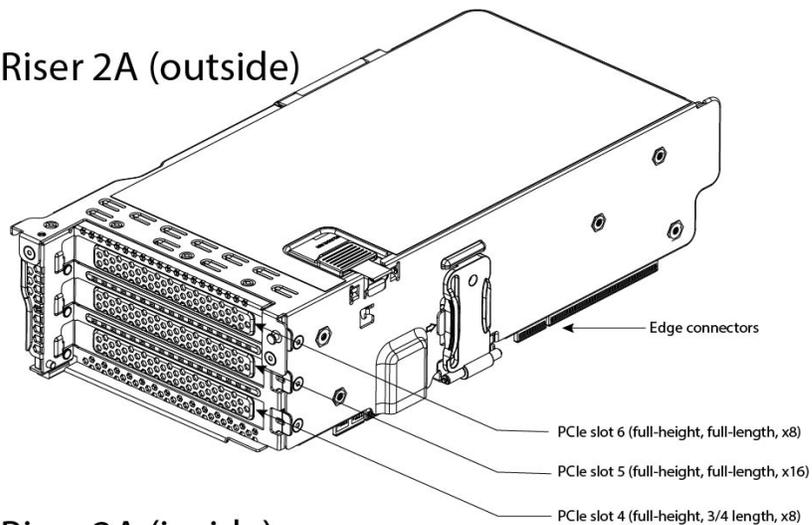


## ライザー 2A

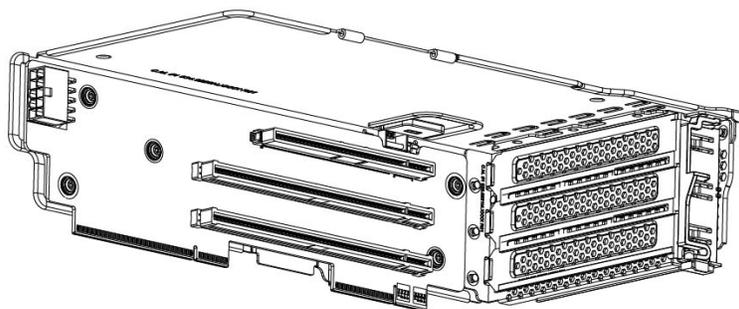
ライザー 2A 機械的な情報は、[図 14](#) に示されています。

図 14 ライザー カード 2A

### PCIe Riser 2A (outside)



### PCIe Riser 2A (inside)

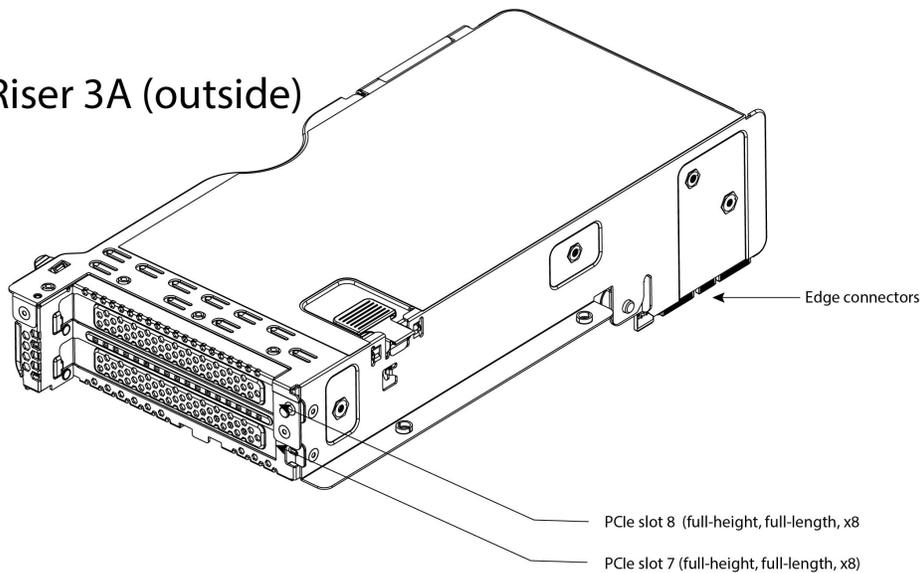


## ライザー 3A

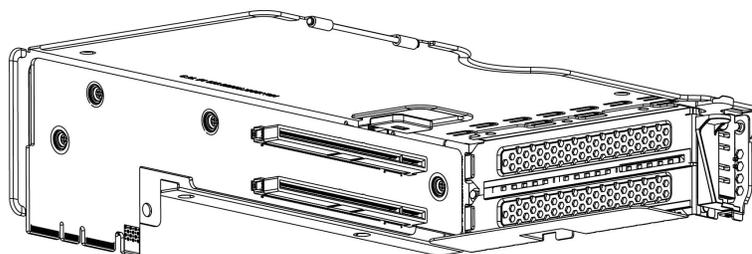
ライザー 3A 機械的な情報は、[図 15](#) に示されています。

図 15 ライザー カード 3A

### PCIe Riser 3A (outside)



### PCIe Riser 3A (inside)

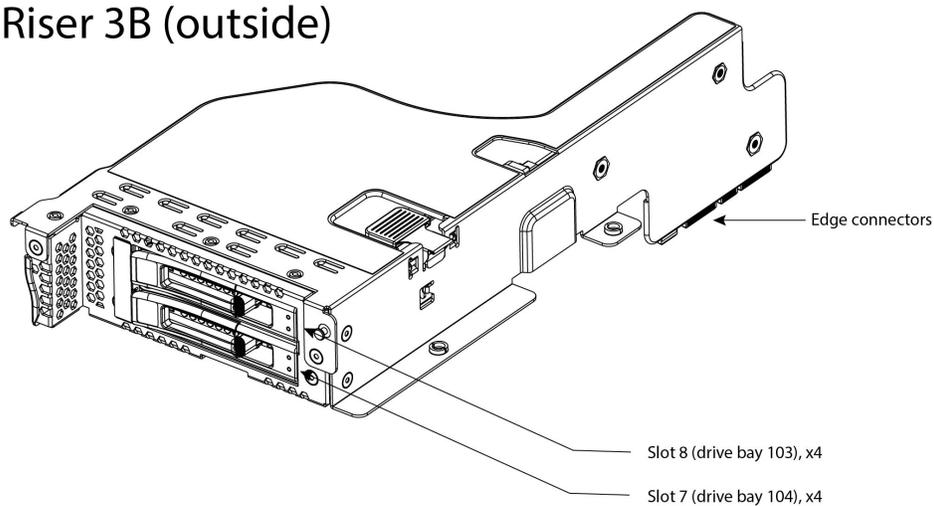


## ライザー 3B

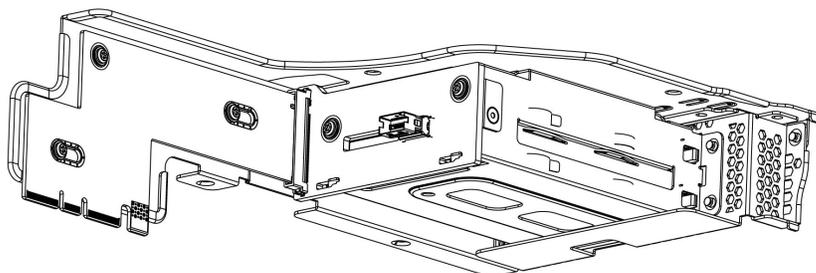
ライザー 3B 機械的な情報は、[図 16](#) に示されています。

図 16 ライザー カード 3B

### PCIe Riser 3B (outside)



### PCIe Riser 3B (inside)

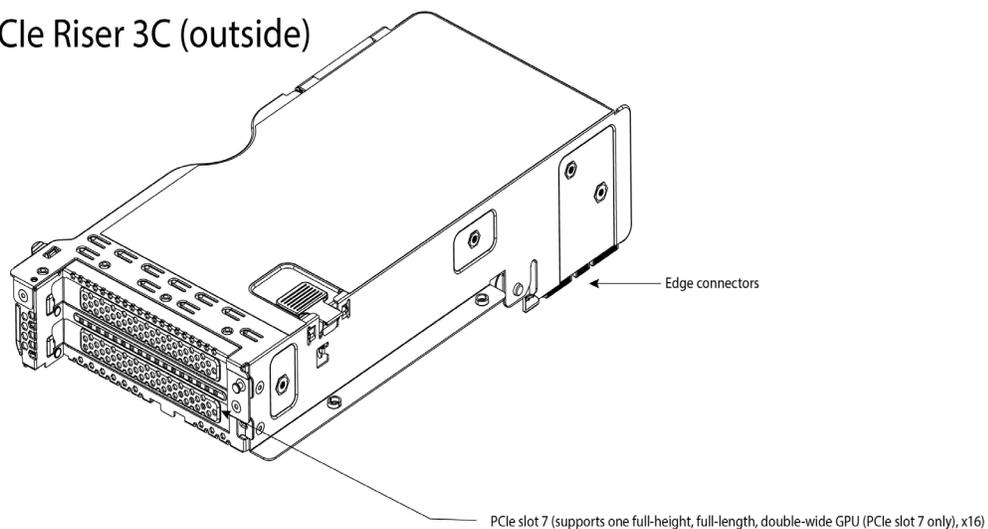


## ライザー 3C

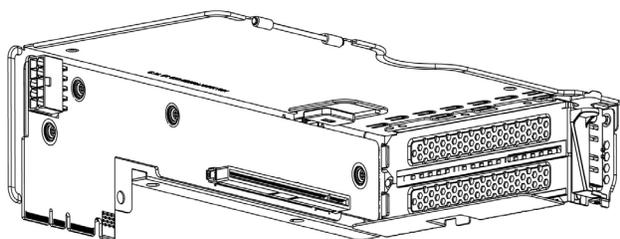
ライザー 3C 機械的な情報は、[図 17](#) に示されています。

図 17 ライザー カード 3C

### PCIe Riser 3C (outside)



### PCIe Riser 3C (inside)



## スペア部品

このセクションでは、HyperFlex Express HX240C M6 All NVMe/All Flash/Hybrid サーバーノードのアップグレードおよびサービス関連部品を示します。これらの部品の一部は、すべてのサーバに構成されています。



**注：** 注文したスペア部品の中には、完全に機能を使用するためにアクセサリが必要なものもあります。たとえば、ドライブまたは RAID コントローラに付属のケーブルが必要な場合があります。CPU には、ヒートシンク、サーマルペースト、および取り付け工具が必要な場合があります。スペアとそのアクセサリ部品を [表 19](#) に示します。

表 19 スペア部品

製品 ID (PID)	PID の説明
<b>KVM ケーブル</b>	
N20-BKVM=	UCS サーバ コンソール ポート用の KVM ローカル IO ケーブル
<b>ライザー</b>	
HX-RIS1A-240M6=	C240 M6 Riser1A; (x8; x16x; x8) ; StBkt; (CPU1)
HX-RIS1B-240M6=	C240 M6 ライザー 1B; 2xHDD; x16; StBkt; (CPU1)
UCSC-RIS2A-240M6=	C240 M6 ライザー 2A; (x8;x16;x8);StBkt; (CPU2)
HX-RIS3A-240M6=	C240 M6 Riser3A (x8; x8) StBkt; (CPU2)
HX-RIS3B-240M6=	C240 M6 ライザー 3B、2xHDD、StBkt; (CPU2)
HX-RIS3C-240M6=	C240 M6 ライザー 3C
UCSC-FBRS2-C240M6=	C240M6 2U ライザー 2 Filler Blank
UCSC-FBRS3-C240M6=	C240M6 2U ライザー 3 Filler Blank
<b>CPU</b>	
<p><b>注：</b> 2 番目の CPU を注文する場合は、この表の「CPU アクセサリ」セクションを参照して、2 番目の CPU に注文する必要がある追加部品を確認してください。</p>	
<b>6000 シリーズ プロセッサ</b>	
HX-CPU-I6348=	Intel 6348 2.6GHz/235W 28C/42MB DDR4 3200MHz
HX-CPU-I6342=	Intel6342 2.8GHz/230W 24C/36MB DDR4 3200MHz

表 19 スペア部品 (続き)

製品 ID (PID)	PID の説明
HX-CPU-I6338=	Intel6338 2.0GHz/205W 32C/48MB DDR4 3200MHz
HX-CPU-I6326=	Intel6326 2.9GHz/185W 16C/24MB DDR4 3200MHz
<b>5000 シリーズ プロセッサ</b>	
HX-CPU-I5320=	Intel 5320 2.2GHz/185W 26C/39MB DDR4 2933MHz
<b>4000 シリーズ プロセッサ</b>	
HX-CPU-I4314=	Intel 4314 2.4GHz/135W 16C/24MB DDR4 2667MHz
<b>CPU アクセサリ</b>	
UCSC-HSHP-240M6=	2U SFF M6 PCIe SKU 用ヒートシンク
UCSC-HSLP-M6=	1U/2U LFF/SFF GPU SKU のヒートシンク
UCS-CPU-TIM=	M5 サーバ HS シール用シングル CPU サーマル インターフェイス マテリアル シリンジ <sup>1</sup>
UCS-M6-CPU-CAR=	M6 のスペア CPU キャリア
UCSX-HSCK=	UCS CPU/ ヒートシンク クリーニング キット、最大 4 CPU/ ヒートシンク セット用
UCS-CPUAT=	サーバ用 CPU アセンブリ ツール
<b>メモリ</b>	
<b>3200-MHz DIMMs</b>	
HX-MR-X16G1RW=	16 GB RDIMM SRx4 3200 (8Gb)
HX-MR-X32G1RW=	32 GB RDIMM SRx4 3200 (16Gb)
HX-MR-X32G2RW=	32 GB RDIMM DRx4 3200 (8Gb)
HX-MR-X64G2RW=	64 GB RDIMM DRx4 3200 (16Gb)
<b>DIMM ブランク</b>	
UCS-DIMM-BLK=	UCS DIMM ブランク
<b>ドライブ</b>	
 <p>注：追加の SAS/SATA または NVMe 前面または背面ドライブを注文する場合、ドライブからマザーボードに接続するケーブルを注文する必要があります。この表の「ドライブ ケーブル」の項を参照してください。</p>	

表 19 スペア部品 (続き)

製品 ID (PID)	PID の説明
<b>HXAF240C-M6SN-EXP (All NVMe)</b>	
<b>フロント キャパシティ ドライブ</b>	
HX-NVMEI4-I1920=	1.9TB 2.5 インチ U.2 Intel P5500 NVMe High Perf Medium Endurance
HX-NVMEI4-I3840=	3.8TB 2.5 インチ U.2 Intel P5500 NVMe High Perf Medium Endurance
HX-NVMEI4-I7680=	7.6TB 2.5 インチ U.2 Intel P5500 NVMe High Perf Medium Endurance
HX-NVMEM6-W15300=	15.3 TB 2.5 インチ U.2 WD SN840 NVMe 超高性能バリュー耐久性
HX-NVME4-3840=	Cisco HX Express 3.8TB2.5 インチ U.2 P5520NVMeHighPerf Med Endur
HX-NVME4-7680=	Cisco HX Express 7.6TB2.5 インチ U.2 P5520NVMe HighPerf Med Endur
HX-NVMEM6-W15300=	Cisco HX Express 15.3TB 2.5 インチ U.2WD SN840NVMeExtrmPerfValEnd
<b>前面容量ドライブ</b>	
HX-NVMEI4-I1920=	1.9TB 2.5 インチ U.2 Intel P5500 NVMe High Perf Medium Endurance
HX-NVMEI4-I3840=	3.8TB 2.5 インチ U.2 Intel P5500 NVMe High Perf Medium Endurance
HX-NVMEI4-I7680=	7.6TB 2.5 インチ U.2 Intel P5500 NVMe High Perf Medium Endurance
HX-NVMEM6-W15300=	15.3 TB 2.5 インチ U.2 WD SN840 NVMe 超高性能バリュー耐久性
HX-NVME4-3840=	Cisco HX Express 3.8TB2.5 インチ U.2 P5520NVMeHighPerf Med Endur
HX-NVME4-7680=	Cisco HX Express 7.6TB2.5 インチ U.2 P5520NVMe HighPerf Med Endur
HX-NVMEM6-W15300=	Cisco HX Express 15.3TB 2.5 インチ U.2WD SN840NVMeExtrmPerfValEnd
<b>フロント キャッシュ ドライブ</b>	
HX-NVMEXPB-I375=	375GB 2.5 インチ Intel Optane NVMe Extreme Performance SSD
<b>前面システム ドライブ</b>	
HX-NVME2H-I1000=	Cisco 2.5 インチ U.2 1.0 TB Intel P4510 NVMe 高性能バリュー耐久性
<b>ブート ドライブ</b>	
HX-M2-240GB=	240GB SATA M.2
HX-M2-HWRAID=	Cisco ブート最適化 M.2 Raid コントローラ
<b>HXAF240C-M6SX-EXP (All flash)</b>	
<b>フロント キャパシティ ドライブ</b>	
HX-SD960G61X-EV=	960GB 2.5 インチ Enterprise Value 6G SATA SSD

表 19 スペア部品 (続き)

製品 ID (PID)	PID の説明
HX-SD19T61X-EV=	1.9 TB 2.5 インチ Enterprise Value 6 G SATA SSD
HX-SD38T61X-EV=	3.8 TB 2.5 インチ Enterprise Value 6 G SATA SSD
HX-SD76T61X-EV=	7.6TB 2.5 インチ Enterprise Value 6G SATA SSD
HX-SD38T6S1X-EV=	3.8 TB 2.5 インチ Enterprise Value 6 G SATA SSD
HX-SD76T6S1X-EV=	7.6TB 2.5 インチ Enterprise Value 6G SATA SSD
<b>前面容量ドライブ</b>	
HX-SD960G61X-EV=	960GB 2.5 インチ Enterprise Value 6G SATA SSD
HX-SD19T61X-EV=	1.9 TB 2.5 インチ Enterprise Value 6 G SATA SSD
HX-SD38T61X-EV=	3.8 TB 2.5 インチ Enterprise Value 6 G SATA SSD
HX-SD76T61X-EV=	7.6TB 2.5 インチ Enterprise Value 6G SATA SSD
HX-SD38T6S1X-EV=	3.8 TB 2.5 インチ Enterprise Value 6 G SATA SSD
HX-SD76T6S1X-EV=	7.6TB 2.5 インチ Enterprise Value 6G SATA SSD
<b>前面キャッシュドライブ</b>	
HX-SD800GK3X-EP=	800GB 2.5 インチ Enterprise Performance 12G SAS SSD (3 倍の耐久性)
HX-NVMEXPB-I375=	375GB 2.5 インチ Intel Optane NVMe Extreme Performance SSD
HX-NVMEM6-W1600	1.6TB 2.5in U.2 WD SN840 NVMe Extreme Perf. 高耐久性
<b>前面システムドライブ</b>	
HX-SD240GM1X-EV=	240 GB 2.5 インチ Enterprise Value 6G SATA SSD
<b>ブートドライブ</b>	
HX-M2-240GB=	240GB SATA M.2
HX-M2-HWRAID=	Cisco ブート最適化 M.2 Raid コントローラ
<b>HX240C-M6SX-EXP (Hybrid)</b>	
<b>フロント キャパシティドライブ</b>	
HX-HD12TB10K12N=	1.2 TB 12 G SAS 10K RPM SFF HDD
HX-HD18TB10K4KN=	1.8 TB 12G SAS 10K RPM SFF HDD (4K)
HX-HD24TB10K4KN=	2.4 TB 12G SAS 10K RPM SFF HDD (4K)

表 19 スベア部品 (続き)

製品 ID (PID)	PID の説明
<b>前面容量ドライブ</b>	
HX-HD12TB10K12N=	1.2 TB 12 G SAS 10K RPM SFF HDD
HX-HD18TB10K4KN=	1.8 TB 12G SAS 10K RPM SFF HDD (4K)
HX-HD24TB10K4KN=	2.4 TB 12G SAS 10K RPM SFF HDD (4K)
<b>フロント キャッシュ ドライブ</b>	
HX-SD16TK3X-EP=	1.6 TB 2.5 インチ Enterprise Performance 12G SAS SSD (3 倍の耐久性)
<b>前面システム ドライブ</b>	
HX-SD240GM1X-EV=	240 GB 2.5 インチ Enterprise Value 6G SATA SSD
<b>ブート ドライブ</b>	
HX-M2-240GB=	240GB SATA M.2
HX-M2-HWRAID=	Cisco ブート最適化 M.2 Raid コントローラ
<b>拡張ボード</b>	
UCSC-M2EXT-240M6=	C240M6 2U M.2 エクステンダ ボード
<b>ケーブル</b>	
CBL-SATA-C240M6=	SATA ケーブル C240M6 (2U)
CBL-RSASR1B-240M6=	C240M6 2U x2 背面 SAS / SATA ケーブル。(Riser1B)
CBL-RSASR3B-240M6=	C240M6 2U x2 背面 SAS / SATA ケーブル。(ライザー 3B)
CBL-FNVME-240M6=	C240M6 2U x4 前面 NVMe ケーブル (2 本のケーブル)
<b>ドライブ ブランク パネル</b>	
UCS-BBLKD-S2=	HX シリーズ M5 SFF ドライブ ブランク パネル
<b>RAID コントローラ /SAS HBA</b>	
HX-SAS-240M6=	Cisco 12G SAS HBA (UCSC-C240-M6S と UCSC-C240-M6SX サーバー用)
UCS-M2-HWRAID=	Cisco ブート最適化 M.2 RAID コントローラ (最大 2 台の M.2 SATA SSD を保持)
<b>RAID コントローラ ケーブル</b>	
CBL-SAS24-240M6	C240M6 SAS ケーブル 24 (2U)
CBL-SAS12-240M6	C240M6 SAS ケーブル 12 (2U)

表 19 スペア部品 (続き)

製品 ID (PID)	PID の説明
PCI カード	
モジュール型 LAN on Motherboard (mLOM)	
HX-M-V25-04=	Cisco UCS VIC 1467 クアッド ポート 10/25G SFP28 mLOM
HX-M-V100-04=	Cisco UCS VIC 1477 デュアル ポート 40/100G QSFP28 mLOM
仮想インターフェイス カード (VIC)	
HX-PCIE-C100-04=	Cisco UCS VIC 1495 デュアル ポート 40/100G QSFP28 CNA PCIe
HX-PCIE-C25Q-04=	Cisco UCS VIC 1455 クアッド ポート 10/25G SFP28 PCIe
ネットワーク インターフェイス カード (NIC)	
1 Gb NIC	
HX-PCIE-IRJ45=	Intel i350 クアッド ポート 1G 銅製 PCIe
10 Gb NIC	
HX-PCIE-ID10GF=	Intel X710-DA2 デュアル ポート 10Gb SFP+ NIC
HX-PCIE-IQ10GF=	Intel X710 クアッド ポート 10G SFP+ NIC
HX-P-ID10GC=	Cisco-Intel X710T2LG 2x10 GbE RJ45 PCIe NIC
25 Gb NIC	
HX-P-I8D25GF=	Cisco-Intel E810XXVDA2 2x25/10 GbE SFP28 PCIe NIC
HX-P-I8Q25GF=	Cisco-Intel E810XXVDA4L 4x25/10 GbE SFP28 PCIe NIC
GPU PCIe カード	
 <p>注：GPU を追加する場合は、GPU 用のケーブルを追加する必要があります。この表の「GPU ケーブル」のセクションを参照してください。</p>	
HX-GPU-A100=2	TESLA A100、パッシブ、250 W、40 GB
HX-GPU-A10=4	TESLA A10、PASSIVE、150W、24GB
GPU アクセサリ ケーブル	
CBL-GPU-C240M6=	A10 GPU、C240M6 および C245M6 用 Y タイプ GPU 電源ケーブル

表 19 スペア部品 (続き)

製品 ID (PID)	PID の説明
UCS-P100CBL-240M5=  注：A100 GPU を追加する場合は、このケーブルを注文してください	C240M5 NVIDIA A100 ケーブル
UCSC-ADGPU-240M6=	C240M6 GPU エア ダクト 2USFF/NVMe (DW/FL 専用)
<b>電源ユニット</b>	
<b>PSU (入力ハイライン 120VAC)</b>	
HX-PSU1-1050W=	1050W AC PSU Platinum (EU/UK Lot 9 非準拠)
HX-PSUV2-1050DC=	ラックサーバー用 1050W DC 電源ユニット
HX-PSU1-1600W=	1600W AC PSU Platinum (EU/UK Lot 9 非準拠)
HX-PSU1-2300W <sup>3</sup> =	ラック サーバー Titanium 用 2300W AC 電源
<b>PSU (入力ロー ライン 110VAC)</b>	
HX-PSU1-1050W=	1050W AC PSU Platinum (EU/UK Lot 9 非準拠)
HX-PSUV2-1050DC=	ラックサーバー用 1050W DC 電源ユニット
HX-PSU1-2300W=	ラック サーバー Titanium 用 2300W AC 電源
UCSC-PSU-M5BLK=	M5 サーバ用電源ブランク パネル
<b>電源ケーブル</b>	
CAB-48DC-40A-8AWG=	C シリーズ - 48VDC PSU 電源コード、3.5 m、3 ワイヤ、8AWG、40A
CAB-N5K6A-NA=	電源コード、200/240 V 6 A (北米)
CAB-AC-L620-C13=	AC 電源コード、NEMA L6-20 - C13、2 m/6.5 フィート
CAB-C13-CBN=	CABASY、ワイヤ、ジャンパコード、27 インチ L、C13/C14、10A/250V
CAB-C13-C14-2M=	CABASY、ワイヤ、ジャンパコード、PWR、2 m、C13/C14、10A/250V
CAB-C13-C14-AC=	コード、PWR、JMP、IEC60320/C14、IEC6 0320/C13、3.0m
CAB-250V-10A-AR=	電源コード、250 V、10 A (アルゼンチン仕様)
CAB-9K10A-AU=	電源コード、250 VAC、10 A、3112 プラグ (オーストラリア仕様)
CAB-250V-10A-CN=	AC 電源コード、250 V、10 A (中国仕様)
CAB-9K10A-EU=	電源コード、250 VAC、10 A、CEE 7/7 プラグ (EU 仕様)

表 19 スペア部品 (続き)

製品 ID (PID)	PID の説明
CAB-250V-10A-ID=	電源コード、250 V、10 A (インド仕様)
CAB-C13-C14-3M-IN=	電源コード ジャンパ、C13-C14 コネクタ、長さ 3 m、インド
CAB-C13-C14-IN =	電源コード ジャンパ、C13-C14 コネクタ、長さ 1.4 m、インド
CAB-250V-10A-IS=	電源コード、SFS、250 V、10 A (イスラエル仕様)
CAB-9K10A-IT=	電源コード、250 VAC、10 A、CEI 23-16/VII プラグ (イタリア仕様)
CAB-9K10A-SW=	電源コード、250 VAC 10 A MP232 プラグ (スイス仕様)
CAB-9K10A-UK=	電源コード、250 VAC、10 A、BS1363 プラグ (13 A ヒューズ) (英国)
CAB-9K12A-NA <sup>4</sup> =	電源コード、125 VAC、13 A、NEMA 5-15 プラグ (北米)
CAB-250V-10A-BR=	電源コード、250 V、10 A (ブラジル)
CAB-C13-C14-2M-JP=	電源コード C13-C14、2m/6.5 フィート、日本 PSE マーク
CAB-9K10A-KOR <sup>1</sup> =	電源コード、125 VAC 13 A KSC8305 プラグ (韓国仕様)
CAB-JPN-3PIN=	日本仕様、90-125 VAC 12 A NEMA 5-15 プラグ、2.4 m
CAB-48DC-40A-AS=	C シリーズ -48VDC PSU 電源コード、3.5 m、3 ワイヤ、8AWG、40A (AS/NZ)
CAB-48DC-40A-INT=	C シリーズ -48VDC PSU 電源コード、3.5 m、3 ワイヤ、8AWG、40A (INT)
CAB-S132-C19-ISRL=	S132 to IEC-C19 14 フィート、アルゼンチン仕様
CAB-IR2073-C19-AR=	IRSM 2073 to IEC-C19、14 フィート、アルゼンチン仕様
CAB-BS1363-C19-UK=	BS-1363 to IEC-C19、14 フィート、英国仕様
CAB-SABS-C19- IND=	SABS 164-1 to IEC-C19、インド仕様
CAB-C2316-C19-IT=	CEI 23-16 to IEC-C19、14 フィート、イタリア仕様
CAB-US515P-C19-US =	NEMA 5-15 - IEC-C19 13 フィート、米国仕様
CAB-US520-C19-US =	NEMA 5-20 - IEC-C19 14 フィート、米国仕様
CAB-US620P-C19-US =	NEMA 6-20 to IEC-C19 13 フィート、米国仕様
<b>レール キット</b>	
HX-RAIL-M6=	C220 および C240 M6 ラック サーバ用ボール ベアリング レール キット
<b>CMA</b>	
HX-CMA-240M6=	C240 M6 ボール ベアリング レール キット用のリバーシブル CMA

表 19 スペア部品 (続き)

製品 ID (PID)	PID の説明
<b>セキュリティ</b>	
UCSX-TPM-OPT-OUT=	OPT OUT、TPM 2.0、TCG、FIPS140-2、CC EAL4 + 認定
HX-TPM-002C=	TPM 2.0、TCG、FIPS140-2、CC EAL4+ 認証 (M6 サーバ向け)
HX-INT-SW02=	C220 および C240 M6 シャーシ インテルーション スイッチ
<b>ベゼル</b>	
HXAF240C-BZL-M5SN	HXAF240C M5 オール NVMe セキュリティ ベゼル
HXAF240C-BZL-M5SX	HXAF240C M5 セキュリティ ベゼル
HX240C-BZL-M5S	HX240C M5 エッジ セキュリティ ベゼル
<b>VMware PAC ライセンス</b>	
HX-VSP-EPL-1A=	VMware vSphere 7.x Ent Plus (1 CPU、32 コア)、1 年サポートが必要
HX-VSP-EPL-3A=	VMware vSphere 7.x Ent Plus (1 CPU、32 コア)、3 年サポートが必要
HX-VSP-EPL-5A=	VMware vSphere 7.x Ent Plus (1 CPU、32 コア)、5 年サポートが必要
HX-VSP-STD-1A=	VMware vSphere 7.x Standard (1 CPU、32 コア)、1 年サポートが必要
HX-VSP-STD-3A=	VMware vSphere 7.x Standard (1 CPU、32 コア)、3 年サポートが必要
HX-VSP-STD-5A=	VMware vSphere 7.x Standard (1 CPU、32 コア)、5 年サポートが必要
<b>オペレーティング システム</b>	
<b>Microsoft Windows Server</b>	
MSWS-19-DC16C-NS=	Windows Server 2019 Data Center (16 コア /VM 無制限) - Cisco SVC なし
MSWS-19-ST16C-NS=	Windows Server 2019 Standard (16 コア /2 VM)、Cisco SVC なし
HX-MSWS-19-DC16C=	Windows Server 2019 Data Center (16 コア /VM 無制限)
HX-MSWS-19-ST16C=	Windows Server 2019 Standard (16 コア /2 VM)

注:

1. この部品は、購入したオプション、スペアの CPU、または CPU プロセッサ キットに同梱されています。
2. A100 & A10 GPU をサポートする目標期間は 2022 年第四四半期です。
3. 2300 W 電源モジュールは、他の電源モジュールとは異なる電源コネクタを使用するため、異なる電源ケーブルを使用して接続する必要があります。[表 11 \(36 ページ\)](#) および [表 12 \(39 ページ\)](#) を参照してください。
4. この電源コードは定格が 125 V で、定格 1050 W 以下の PSU のみをサポートします。

## CPU のアップグレードまたは交換



注：CPU を保守する前に、次の手順を実行します。

- デコミッションしてから、サーバの電源をオフにします。
- HyperFlex Express HX240C M6 All NVMe/All Flash/Hybrid サーバーノードをラックから引き出します。
- 上部カバーを取り外します。

**既存の CPU を交換するには、次の手順を実行します。**

(1) 手順で使用可能な次のツールと資材を用意します。

- T-30 トルクス ドライバ (交換用 CPU に同梱されています)。
- #1 マイナス ドライバ (交換用 CPU に同梱されています)。
- CPU アセンブリ ツール (交換用 CPU に同梱されています)。Cisco PID UCS-CPUAT= として別途選択できます。
- ヒートシンク クリーニング キット：交換用 CPU に付属しています。Cisco PID UCSX-HSCK= として別途選択できます。
- サーマル インターフェイス マテリアル (TIM)：交換用 CPU に付属しているシリンジ。Cisco PID UCS-CPU-TIM= として別途選択できます。

(2) 次から適切な交換用 CPU を発注します [表 5 \(29 ページ\)](#)：

「M5 サーバ設置およびサービス ガイド」に記載されている手順 (次の URL のリンク先を参照) に従って、CPU とヒートシンクを慎重に取り外して交換します。

[https://www.cisco.com/c/en/us/td/docs/unified\\_computing/ucs/c/hw/C240M5/install/C240M5/C240M5\\_chapter\\_010.html?bookSearch=true#concept\\_bfk\\_kwp\\_hz](https://www.cisco.com/c/en/us/td/docs/unified_computing/ucs/c/hw/C240M5/install/C240M5/C240M5_chapter_010.html?bookSearch=true#concept_bfk_kwp_hz)

**新しい CPU を追加するには、次の手順を実行します。**

(1) 手順で使用可能な次のツールと資材を用意します。

- T-30 トルクスドライバ (新しい CPU に同梱されています)。
- #1 マイナス ドライバ (新しい CPU に同梱されています)。
- CPU アセンブリ ツール (新しい CPU に同梱されています)。Cisco PID UCS-CPUAT= として個別に発注できます。
- サーマル インターフェイス マテリアル (TIM) (交換用 CPU に同梱されているシリンジ)。Cisco PID UCS-CPU-TIM= として個別に発注できます。

(2) [表 5 \(29 ページ\)](#) から適切な新しい CPU を注文します。

(3) 新しい CPU ごとにヒートシンクを 1 つ発注します。PID UCSC-HSHP-240M6= GPU なしのサーバのために発注します。PID UCSC-HSLP-M6= GPU 付きのサーバのために発注します。

「M5 サーバ インストールおよびサービス ガイド」に記載されている手順 (次の URL のリンク先を参照) に従って、CPU とヒートシンクを慎重に取り付けます。

[https://www.cisco.com/c/en/us/td/docs/unified\\_computing/ucs/c/hw/C240M5/install/C240M5/C240M5\\_chapter\\_010.html?bookSearch=true#concept\\_bfk\\_kwp\\_hz](https://www.cisco.com/c/en/us/td/docs/unified_computing/ucs/c/hw/C240M5/install/C240M5/C240M5_chapter_010.html?bookSearch=true#concept_bfk_kwp_hz)

## メモリのアップグレードまたは交換



注：DIMM を保守する前に、次の手順を実行します。

- デコミッションしてから、サーバの電源をオフにします。
- サーバの上部カバーを外します。
- サーバをシャーシの前面から引き出します。

DIMM を追加または交換するには、次の手順を実行します。

ステップ 1 両側の DIMM コネクタ ラッチを開きます。

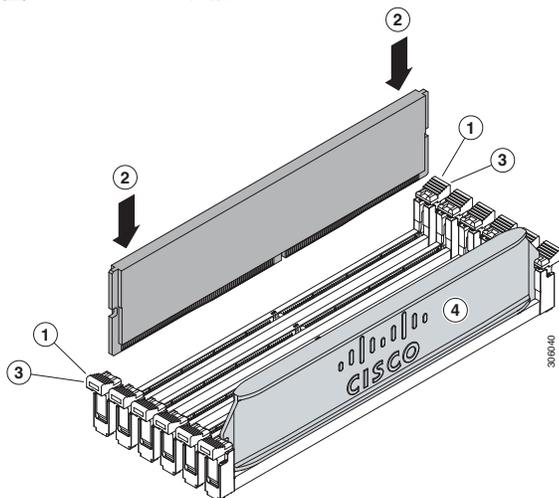
ステップ 2 カチッという音がするまで、DIMM の両端を均等にスロットに押し込みます。

注：DIMM のノッチがスロットに合っていることを確認します。ノッチが合っていないと、DIMM またはスロット、あるいはその両方が破損するおそれがあります。

ステップ 3 DIMM コネクタ ラッチを内側に少し押しして、ラッチを完全にかけます。

ステップ 4 すべてのスロットに DIMM または DIMM ブランクを装着します。スロットを空にすることはできません。

図 18 メモリの交換



DIMM の交換またはアップグレードに関する詳細は、「Cisco M5 サーバ インストールおよびサービス ガイド」（以下リンク）を参照してください。

[https://www.cisco.com/c/en/us/td/docs/unified\\_computing/ucs/c/hw/C240M5/install/C240M5/C240M5\\_chapter\\_010.html?bookSearch=true#concept\\_c53\\_tbp\\_hz](https://www.cisco.com/c/en/us/td/docs/unified_computing/ucs/c/hw/C240M5/install/C240M5/C240M5_chapter_010.html?bookSearch=true#concept_c53_tbp_hz)

## 技術仕様

### 寸法と重量

表 20 HyperFlex Express HX240C M6 All NVMe/All Flash/Hybrid サーバーノードの寸法と重量

パラメータ	値
高さ	8.7 cm (3.42 インチ)
幅 (スラム ラッチを含む)	42.9 cm (16.9 インチ)
奥行き	76.2 cm (30 インチ)
前面のスペース	76 mm (3 インチ)
周囲と側面の間に必要な隙間	25 mm (1 インチ)
背面のスペース	152 mm (6 インチ)
<b>重量</b>	
次のオプション付きでレール キットなしの重量 0 HDD、0 CPU、0 DIMM、および 1 2300 W 電源	16.2 kg (35.7 ポンド)
次のオプションとレール キット付きの重量 0 HDD、0 CPU、0 DIMM、および 1 2300 W 電源	20 kg (44 ポンド)
次のオプション付きでレール キットなしの重量 1 HDD、1 CPU、1 DIMM、および 1 2300 W 電源	17 kg (37.6 ポンド)
次のオプションとレール キット付きの重量 1 HDD、1 CPU、1 DIMM、および 1 2300 W 電源	20.8 kg (45.9 ポンド)
次のオプション付きでレール キットなしの重量 8 HDD、2 CPU、32 DIMM、および 2 2300 W 電源	20.28 kg (44.71 ポンド)
次のオプションとレール キット付きの重量 8 HDD、2 CPU、32 DIMM、および 2 2300 W 電源	22.32 kg (49.2 ポンド)
次のオプション付きでレール キットなしの重量 0 HDD、0 CPU、0 DIMM、および 1 2300 W 電源	15 kg (33.14 ポンド)
次のオプションとレール キット付きの重量 0 HDD、0 CPU、0 DIMM、および 1 2300 W 電源	18.8 kg (41.45 ポンド)
次のオプション付きでレール キットなしの重量 1 HDD、1 CPU、1 DIMM、および 1 2300 W 電源	18.4 kg (40.55 ポンド)
次のオプションとレール キット付きの重量 1 HDD、1 CPU、1 DIMM、および 1 2300 W 電源	22.2 kg (48.86 ポンド)
次のオプション付きでレール キットなしの重量 24 HDD、2 CPU、32 DIMM、および 2 2300 W 電源	26.7 kg (58.8 ポンド)
次のオプションとレール キット付きの重量 24 HDD、2 CPU、32 DIMM、および 2 2300 W 電源	28 kg (61.7 ポンド)

## 電力仕様

サーバには、以下の電源ユニットを使用できます。

- 1050 W AC 電源装置 (表 21 を参照)
- 1050 W V2 (DC) 電源ユニット (表 22 を参照)
- 1600 W (AC) 電源ユニット (表 23 を参照)
- 2300 W (AC) 電源ユニット (表 24 を参照)

表 21 HyperFlex Express X240C M6 All NVMe/All Flash/Hybrid サーバーノードの電源仕様 (1050 W AC 電源)

パラメータ	仕様			
入力コネクタ	IEC320 C14			
入力電圧範囲 (V rms)	100 ~ 240			
最大許容入力電圧範囲 (V rms)	90 ~ 264			
周波数範囲 (Hz)	50 ~ 60			
最大許容周波数範囲 (Hz)	47 ~ 63			
最大定格出力 (W) <sup>1</sup>	800		1050	
最大定格スタンバイ出力 (W)	36			
公称入力電圧 (V rms)	100	120	208	230
公称入力電流 (A rms)	9.2	7.6	5.8	5.2
公称入力電圧の最大入力 (W)	889	889	1167	1154
公称入力電圧の最大入力 (VA)	916	916	1203	1190
最小定格効率 (%) <sup>2</sup>	90	90	90	91
最小定格力率 <sup>2</sup>	0.97	0.97	0.97	0.97
最大突入電流 (A ピーク)	15			
最大突入電流 (ms)	0.2			
最小ライドスルー時間 (ms) <sup>3</sup>	12			

注:

1. ローライン入力電圧 (100 ~ 127 V) で動作時の最大定格出力は 800 W に制限されます
2. これは、80 Plus Platinum 認証を得るのに必要な最小定格です。認定値については <http://www.80plus.org/> [英語] で公開されているテストレポートを参照してください。
3. 入力電圧のドロップアウト時、時間出力電圧は 100% 負荷の状態で規制の範囲内に留まります

表 22 HyperFlex Express X240C M6 All NVMe/All Flash/Hybrid サーバーノードの電源仕様  
(1050 W V2 DC 電源)

パラメータ	仕様
入力コネクタ	Molex 42820
入力電圧範囲 (V rms)	-48
最大許容入力電圧範囲 (V rms)	-40 ~ -72
周波数範囲 (Hz)	該当なし
最大許容周波数範囲 (Hz)	該当なし
最大定格出力 (W)	1050
最大定格スタンバイ出力 (W)	36
公称入力電圧 (V rms)	-48
公称入力電流 (A rms)	24
公称入力電圧の最大入力 (W)	1154
公称入力電圧の最大入力 (VA)	1154
最小定格効率 (%) <sup>1</sup>	91
最小定格力率 <sup>1</sup>	該当なし
最大突入電流 (A ピーク)	15
最大突入電流 (ms)	0.2
最小ライドスルー時間 (ms) <sup>2</sup>	5

## 注:

- これは、80 Plus Platinum 認証を得るのに必要な最小定格です。認定値については <http://www.80plus.org/> [英語] で公開されているテストレポートを参照してください。
- 入力電圧のドロップアウト時、時間出力電圧は 100% 負荷の状態規制の範囲内に留まります。

表 23 HyperFlex Express HX240C M6 All NVMe/All Flash/Hybrid サーバーノード 1600 W (AC) の電源仕様

パラメータ	仕様			
入力コネクタ	IEC320 C14			
入力電圧範囲 (V rms)	200 ~ 240			
最大許容入力電圧範囲 (V rms)	180 ~ 264			
周波数範囲 (Hz)	50 ~ 60			
最大許容周波数範囲 (Hz)	47 ~ 63			
最大定格出力 (W) <sup>1</sup>	1600			
最大定格スタンバイ出力 (W)	36			
公称入力電圧 (V rms)	100	120	208	230
公称入力電流 (A rms)	該当なし	該当なし	8.8	7.9
公称入力電圧の最大入力 (W)	該当なし	該当なし	1778	1758
公称入力電圧の最大入力 (VA)	該当なし	該当なし	1833	1813
最小定格効率 (%) <sup>2</sup>	該当なし	該当なし	90	91
最小定格力率 <sup>2</sup>	該当なし	該当なし	0.97	0.97
最大突入電流 (A ピーク)	30			
最大突入電流 (ms)	0.2			
最小ライドスルー時間 (ms) <sup>3</sup>	12			

## 注:

- ローライン入力電圧 (100 ~ 127 V) で動作時の最大定格出力は 800 W に制限されます
- これは、80 Plus Platinum 認証を得るのに必要な最小定格です。認定値については <http://www.80plus.org/> [英語] で公開されているテストレポートを参照してください。
- 入力電圧のドロップアウト時、時間出力電圧は 100% 負荷の状態規制の範囲内に留まります

表 24 HyperFlex Express HX240C M6 All NVMe/All Flash/Hybrid サーバーノード 2300 W (AC) の電源仕様

パラメータ	仕様			
入力コネクタ	IEC320 C20			
入力電圧範囲 (Vrms)	100 ~ 240			
最大許容入力電圧範囲 (Vrms)	90 ~ 264			
周波数範囲 (Hz)	50 ~ 60			
最大許容周波数範囲 (Hz)	47 ~ 63			
最大定格出力 (W) <sup>1</sup>	2300			
最大定格スタンバイ出力 (W)	36			
公称入力電圧 (Vrms)	100	120	208	230
公称入力電流 (Arms)	13	11	12	10.8
公称入力電圧の最大入力 (W)	1338	1330	2490	2480
公称入力電圧の最大入力 (VA)	1351	1343	2515	2505
最小定格効率 (%) <sup>2</sup>	92	92	93	93
最小定格力率 <sup>2</sup>	0.99	0.99	0.97	0.97
最大突入電流 (A ピーク)	30			
最大突入電流 (ms)	0.2			
最小ライドスルー時間 (ms) <sup>3</sup>	12			

## 注:

- ローライン入力電圧 (100 ~ 127 V) で動作時の最大定格出力は 1200 W に制限されます。
- これは、80 Plus Titanium 認証を得るのに必要な最小定格です。認定値については <http://www.80plus.org/> で公開されているテストレポートを参照してください。
- 入力電圧のドロップアウト時、時間出力電圧は 100% 負荷の状態規制の範囲内に留まります

具体的な構成の電力を計算するには、次の URL にある Cisco UCS 電力計算ツールを使用してください。

<http://ucspowercalc.cisco.com>

## 環境仕様

HyperFlex Express HX240C M6 All NVMe/All Flash/Hybrid サーバー ノードの環境仕様を [表 25](#) に示します。

**表 25 Cisco HyperFlex Express HX240C M6 エッジ All Flash/Hybrid サーバーノードの環境仕様**

パラメータ	最小
動作温度	10°C ~ 35°C (50°F ~ 95°F) の乾球温度 1 時間あたりの最大温度変化は 20°C (36°F) (変化率ではなく、一定時間内の温度変化) 湿度条件：非制御、50% RH 以内の開始条件 900 m を超える高度で 305 m ごとに最高温度が 1°C (33.8°F) 低下。
拡張動作温度	5 ~ 40°C (41 ~ 104°F)、直射日光なし 湿度条件：非制御、50% RH 以内の開始条件 900 m を超える高度で 305 m ごとに最高温度が 1°C (33.8°F) 低下。
非動作時温度	乾球温度 -40°C ~ 65°C (-40°F ~ 149°F)
動作時の相対湿度	10 ~ 90%、最大露点温度 28°C (82.4°F)、非凝縮環境 -12°C (10.4°F) の露点または 8% の相対湿度より高い (湿気が多い) ことが最低条件 最大露点 24°C (75.2°F) または最大相対湿度 90%
非動作時相対湿度	相対湿度 5% ~ 93%、結露しないこと、乾球温度 20°C ~ 40°C の最大 湿球温度は 28°C。
最長動作期間	無制限
動作高度	最大標高 3050 メートル (10,006 フィート)
非動作高度	標高 0 ~ 12,000 メートル (39,370 フィート)
音響レベル測定 A 特性 ISO7779 LWAd (Bels)、 23°C (73°F) で動作	5.5
音圧レベル測定 A 特性 ISO7779 LpAm (dBA)、 23°C (73°F) で動作	40

## 拡張動作温度におけるハードウェア構成の制限

表 26 HyperFlex Express HX240C M6 All NVMe/All Flash/Hybrid サーバーノードの拡張動作温度におけるハードウェア構成の制限

プラットフォーム <sup>1</sup>	ASHRAE A3 (5°C ~ 40°C) <sup>2</sup>	ASHRAE A4 (5°C ~ 45°C) <sup>3</sup>
プロセッサ :	155W+	155W+ および 105W+ (4 または 6 コア)
メモリ :	LRDIMM	LRDIMM
ストレージ :	M.2 SATA SSD NVMe SSD	M.2 SATA SSD NVMe SSD HDD または SSD (背面ベイ)
ペリフェラル :	PCIe NVMe SSD GPU	PCIe NVMe SSD GPU VIC (スロット 1 および 4) NIC (スロット 1 および 4) HBA (スロット 1 および 4)

注 :

1. 2 つの PSU が必要で、PSU 障害はサポートされません
2. Cisco UCS 非認定の周辺機器や 25 W 以上消費する周辺機器はサポートされません。
3. 高電力または最大電力のファン制御ポリシーを適用する必要があります。

## コンプライアンス要件

HX シリーズ サーバの規制準拠要件を [表 27](#) に示します。

表 27 HX シリーズの規制準拠要件

パラメータ	説明 (Description)
適合規格	本製品は、指令 2014/30/EU および 2014/35/EU による CE マーキングに準拠しています。
安全性	UL 60950-1 Second Edition CAN/CSA-C22.2 No. 60950-1 Second Edition EN 60950-1 Second Edition IEC 60950-1 Second Edition AS/NZS 60950-1 GB4943 2001
EMC : エミッション	47CFR Part 15 (CFR 47) クラス A AS/NZS CISPR32 クラス A CISPR32 クラス A EN55032 クラス A ICES003 クラス A VCCI クラス A EN61000-3-2 EN61000-3-3 KN32 クラス A CNS13438 クラス A
EMC : イミュニティ	EN55024 CISPR24 EN300386 KN35

米国本社  
Cisco Systems, Inc.  
カリフォルニア州サンノゼ

アジア太平洋本社  
Cisco Systems (USA), Pte. Ltd.  
シンガポール

ヨーロッパ本社  
Cisco Systems International BV  
Amsterdam, The Netherlands

2023 年 11 月発行

© 2023 Cisco and/or its affiliates. All rights reserved.

Cisco および Cisco ロゴは、Cisco Systems, Inc. またはその関連会社の米国およびその他の国における商標または登録商標です。シスコの商標の一覧については、[www.cisco.com/jp/go/trademarks](http://www.cisco.com/jp/go/trademarks) をご覧ください。記載されているサードパーティの商標は、それぞれの所有者に帰属します。「パートナー」または「partner」という言葉が使用されていても、シスコと他社の間にパートナーシップ関係が存在することを意味するものではありません。1175152207 10/23

